

報道関係者・行政機関のための

大阪公立大学 コメンテーターガイド

都市課題の解決と未来社会の描出・創造を目指す都市シンクタンクとして
専門的な見解を提供できる研究者を紹介しています



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

報道関係者・行政機関のための

大阪公立大学 コメンテーターガイド

■ CONTENTS

文化	3
社会・くらし	5
政治・法律	11
経営・産業	12
経済	13
国際情勢	14
情報・AI	14
科学・技術	17
素材・エネルギー	26
環境・生物・宇宙	27
防災	33
医療	34
健康・リハビリテーション	41
食	44
インデックス	46

伊地知 紀子 (イヂチ ノリコ)

文学研究科
教授

広報ポイント

朝鮮地域研究の一環として、済州島にルーツをもつ方を中心に在日コリアンの生活史を調査。

■ キーワード

済州島研究 生活史 生活誌 地域研究 日本と朝鮮半島の関係史

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/4/18 朝日新聞 大阪コリアタウン歴史資料館の副館長としてインタビュー
 2023/6/5 - 27 韓国済州MBC 「済州—大阪連絡船就航100年」報道番組への出演
 2023/7/15 ふえみん 大阪コリアタウン歴史資料館副館長としてのインタビュー記事
 2024/2/1 読売新聞 大阪コリアタウン歴史資料館企画展「大阪発展を支えた済州航路」企画展への取材記事
 2024/11/4 ハフポスト日本版 AppleTVドラマ『PACHINKO』制作コーディネーターを担当した内容へのインタビュー
 コリアNGOセンター評議員 2017/6 - 継続中
 国際高麗学会日本支部 会長 2022/6 - 継続中
 一般社団法人大阪コリアタウン歴史資料館 副館長・副理事長 2023/4 - 継続中
 日本社会学会国際交流委員、関西社会学会理事、文化人類学会倫理委員など歴任

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000944_ja.html


奥野 久美子 (オクノ クミコ)

文学研究科
教授

広報ポイント

芥川龍之介を中心とする大正期文学の研究、近代講談本・実録本の研究。

■ キーワード

日本近代文学 講談本 芥川龍之介

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/08/15 NHK「ファミリーヒストリー」大森南朋編で講談本について解説
 2022/10/15 毎日新聞 生誕130年の芥川龍之介の魅力について解説
 国際芥川龍之介学会 理事 2015/9 - 2023/3
 日本近代文学会関西支部 運営委員 2017/4 - 2021/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000299_ja.html


岸本 直文 (キシモト ナオフミ)

文学研究科
教授

広報ポイント

弥生時代から古墳時代への社会の変化、古墳の墳丘や石室の研究にもとづく古墳時代社会の特質や政治的変遷などを研究。

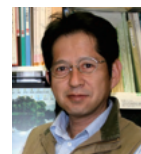
■ キーワード

古墳時代 前方後円墳 祭政分権王制

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/8/23 読売新聞 佐紀古墳群の精密な立体地図が航空レーザー測量を用いて作成されたことについて
 鈴鹿市富士山1号墳調査指導委員会 委員 2021 - 継続中
 香芝市史跡整備検討委員会 委員 2022/7 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000455_ja.html


倉方 俊輔 (クラカタ シュンスケ)

工学研究科
教授

広報ポイント

日本近現代の建築史の研究と並行して、建築の価値を社会に広く伝える活動を展開。著書に『京都 近現代建築ものがたり』(平凡社新書)、『東京レトロ建築さんぽ』(エクスナレッジ)など、雑誌寄稿に「BRUTUS」「月刊文化財」「朝日小学生新聞」ほか多数。「NHK文化センター」などで建築の見かたをやさしく学べる講座も担当。

■ キーワード

建築史 建築デザイン 建築文化 建築保存 都市魅力

■ メディア掲載、主な委員歴など

メディア出演に、NHK Eテレ「趣味どきっ」、テレビ東京「新美の巨人たち」、TBSテレビ「マツコの知らない世界」ほか。
 日本最大の建築公開イベント「東京建築祭」実行委員長、「イケフェス大阪」「京都モダン建築祭」実行委員、Ginza Sony Parkプロジェクトメンバー、芸術選奨推薦委員、堺市景観審議会委員などを歴任。

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000393_ja.html


佐賀 朝 (サガ アシタ)

文学研究科
教授

広報ポイント

近代大阪の都市社会史・地域史や戦時下の国民動員と地域の関係について研究。近年は、近世～近代における「遊廓社会」の研究にも従事。自治体の委員多数。

■ キーワード

日本近現代史 都市社会史 遊廓社会史 地域史

■ メディア掲載、主な委員歴など

歴史科学協議会 全国委員 2016/1 - 2023/10
大阪歴史科学協議会 庶務委員 2022/06 - 継続中
国立歴史民俗博物館 運営会議共同研究委員会 委員 2023/05 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000340_ja.html


菅原 真弓 (スガワラ マユミ)

文学研究科
教授

広報ポイント

美術館学芸員としての経験を生かした博物館運営および文化財保護に関する知見を有する。近年は、美術館学芸員のキャリア形成に関する問題提起も行っている(<https://current.ndl.go.jp/car/209574>)。日本美術史、特に近代における媒体(主に版画)に関する研究を行う(2019年、著作『月岡芳年伝』により、第69回芸術選奨文部科学大臣新人賞(評論等部門)受賞)。

■ キーワード

浮世絵 ミュージアムマネジメント アートマネジメント 日本美術史 版画 文化資源学

■ メディア掲載、主な委員歴など

2017、2020、2022/1/30 NHK Eテレ「日曜美術館」出演
2023/7/31 京都新聞 国際日本文化研究センター主催(京都新聞共催)「アジアと上方 美術がつなぐ近代」コメント
大阪市地方独立行政法人大阪市博物館機構評価委員会 - 2024/3
岐阜県文化財保護審議会委員 継続中
美術史学会西支部常任委員、国際浮世絵学会常任理事 継続中 など

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000136_ja.html


仁木 宏 (ニキ ヒロシ)

文学研究科
教授

広報ポイント

日本中世史、特に室町～織田信長・豊臣秀吉の時代について研究。

■ キーワード

大坂(大阪)の歴史 京都の歴史 日本中世史 日本史 信長・秀吉 古文書 大阪城

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/8/8 神戸新聞 応仁の乱ゆかりの武士・中村三郎の子孫である郷土史研究家の研究に協力
高槻市芥川城跡調査委員会 委員 2023/8 - 2025/7
池田市文化財保護審議会 委員 2024/4

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000517_ja.html


増田 聡 (マスタ サトシ)

文学研究科
教授

広報ポイント

ポピュラー音楽をとりまくメディア、テクノロジー、産業、空間、思想などについて美学的・メディア論的な観点から研究。

■ キーワード

著作権 ポピュラー音楽 メディア論

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/7/28 The New York Times 日本社会におけるセクシュアリティの公表についてポピュラー音楽の研究者としてコメント
朝日新聞 連載ポップスみおつくし
日本音楽学会 西日本支部役員 2021/4 - 2025/3
日本ポピュラー音楽学会 会長 2022/12 - 2024/12

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000443_ja.html


阿久澤 麻理子 (アクザワ マリコ)

国際基幹教育機構
研究推進機構 人権問題研究センター
都市経営研究科
教授

広報ポイント

社会学の視点から、現代社会において変容する部落差別、人権教育・研修について研究。
自治体で人権擁護や人権教育に関する委員を多数歴任。

■ キーワード

変容する現代社会の部落差別 量的質的調査を通じた市民意識(人権意識)の変容の把握・分析
人権教育・人権教育政策 国際社会における人権教育の推進

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/2/1 朝日新聞 インターネットと部落差別について解説
2024/6/25 山口放送「kry news every」時代に適応した同和教育のあり方について
姫路市人権啓発センター運営推進会議 委員 2015/4 - 継続中
京都府人権教育・啓発施策推進懇話会 委員 2023/4 - 2025/3
三重県差別解消調整委員会 特別委員 2024/1 - 2024/12

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000623_ja.html



門戸 隆浩 (アケド タカヒロ)

経済学研究科
准教授

広報ポイント

ヘイトスピーチやレイシズム、日本における外国人労働者などの問題を中心に研究。難民認定制度からネット上のヘイトまで幅広く問題提起している。

■ キーワード

ヘイトスピーチ 人種差別 多文化社会 マジョリティとマイノリティ 外国人労働

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/7/8 日本経済新聞 日本での国籍による入居拒否の現状について外国人差別問題の視点からコメント
2024/4/8 毎日新聞 近年過熱する特定人種へのヘイトスピーチについて

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002520_ja.html



伊藤 嘉余子 (イトウ カヨコ)

現代システム科学研究科
教授

広報ポイント

貧困や虐待等さまざまな理由によって、自分が生まれた家庭で親・家族と一緒に暮らし育つことができない子どもたちのための支援(里親支援、児童養護)について研究。日本子ども家庭福祉学会の会長、子どもに暴力防止教育を届けるCAPセンター・JAPAN理事長を務める。

■ キーワード

社会的養護 里親 里親支援 児童養護施設 子ども家庭福祉 児童虐待 貧困 社会的養育 要保護児童 施設養護 子育て支援 体罰防止 ペアトレ 親子支援 家族支援 ソーシャルワーク

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/10/21 NHK「みみより!くらし解説」登録している里親に子どもが委託されない未委託の問題について
2023/7/12 読売新聞 子どもへの虐待を疑われた父親に対する無罪判決について
2024/11/17 関西テレビ「カンテレ通信」10月は里親月間。大阪市里親会シンポジウム【親と暮らせない子どもの今】

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002038_ja.html



奥野 裕子 (オクノ ヒロコ)

看護学研究科
准教授

広報ポイント

発達障害等、発達に課題のある子どもの臨床支援経験、行政等の支援事業に携わった経験あり。現在、日本ペアレント・トレーニング研究会の執行部として、全国の医療福祉教育機関等における発達障害児を持つ親へのペアレントトレーニングの普及、研究等の活動にとめている。

■ キーワード

発達障害支援 注意欠如多動症(ADHD) 自閉スペクトラム症(ASD) ペアレント・トレーニング

■ メディア掲載、主な委員歴など

日本ペアレント・トレーニング研究会 理事 2016/10 副会長 2022/5 - 継続中
堺市立こどもリハビリテーションセンター指定管理者選定委員 2023/6 - 2024/3
大阪府福祉部障がい福祉室地域生活支援課 ペアレントメンター委員 2024/4 - 継続中 他

■ 研究者情報

①https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002495_ja.html
②<https://researchmap.jp/hiroko.o>



垣田 裕介 (カキタ ユウスケ)
生活科学研究科
教授

広報ポイント

貧困の実態分析と社会政策のあり方に関する研究。全国各地で調査を行い、生活困窮者・ホームレス・不安定居住者の実態を分析し、社会政策や支援実践のあり方を研究。

■ キーワード

社会政策 社会保障 生活保護 居住支援 貧困 生活困窮者 ホームレス



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/9/30 朝日新聞 低所得子育て世帯を対象に給付金を支給する国の事業について
厚生労働省「生活困窮者自立支援制度人材養成研修運営委員会」 委員 2024/5 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000969_ja.html



嘉名 光市 (カミ コウイチ)
工学研究科
教授

広報ポイント

京阪神を中心として都心の再生に向けた都市デザイン、参加型まちづくり、空間デザインに取り組む。
2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)パビリオン推進委員会エキスパートなど都市計画に関する委員歴多数。

■ キーワード

都市計画 都市デザイン 都市再生 景観デザイン エリア・マネジメント



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/7/20 関西テレビ「newsランナー」 京橋旧ダイエー跡地の「FULALI KYOBASHI」について
2024/4/13 産経新聞 2025年大阪・関西万博の会場建設工事の遅れについて
国土交通省社会資本整備審議会 専門委員 2022/11 - 2024/11
大阪市都市景観委員会 2022/11 - 2024/11
2025年日本国際博覧会協会 建設工事総合評価審査会 (建築工事)委員 2022 - 2023/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000199_ja.html



北野 健一 (キタノ ケンイチ)
工業高等専門学校
教授

広報ポイント

2009年、単一教育機関として日本初のティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップを開催。その後、2024年9月までに31回のティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップを開催(作成者242名)。学内外のワークショップで、70名のメンターと33回(173名)のスーパーバイザーを務め、約50の大学、大学院、高専で講演を行う。

■ キーワード

ティーチング・ポートフォリオ ファカルティ・ディベロップメント 工学教育 高専教育
ふりかえり



■ メディア掲載、主な委員歴など

著書「実践 ティーチング・ポートフォリオ スターターブック～実質的な教育改善活動を目指して～」、NTS(2011)
日本高専学会 理事
日本工学教育協会編集・出版委員
JSEE AWARD受賞(2022)

■ 研究者情報

<https://www.ct.omu.ac.jp/tpgp/>



五石 敬路 (ゴishi ノリミチ)
都市経営研究科
准教授

広報ポイント

日本、韓国、中国などの東アジアにおける社会政策の在り方について、ヨーロッパ諸国と比較しながら、労働経済、社会保障・福祉政策の両面から考察する。

■ キーワード

生活困窮者支援 生活保護 東アジアとヨーロッパの社会政策 公共経済 労働経済
都市政策



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/1/18 NHK「ニュースウオッチ9」生活困窮者の支援について
京都府子供の貧困対策に関する有識者会議 委員 2015 - 継続中
厚生労働省生活困窮者自立支援及び生活保護部会 委員 2021 - 継続中

■ 研究者情報

①https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000342_ja.html

②<https://ngoishi.com/>



嵯峨 嘉子 (サガ ヨシコ)

現代システム科学研究科
准教授

広報ポイント

貧困対策および最低生活保障制度を中心とする社会保障制度の研究。自治体の委員歴多数。

■ キーワード

貧困研究 公的扶助 社会政策 社会福祉

■ メディア掲載、主な委員歴など

大阪府自殺対策審議会 委員 2021/4 - 継続中

大阪府子ども家庭審議会大阪府子ども計画策定専門部会子どもの貧困対策計画策定ワーキンググループ
専門委員 2024/4 - 2026/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001707_ja.html


酒井 英樹 (サカイ ヒデキ)

生活科学研究科
教授

広報ポイント

居住環境の安全・快適性に関する研究、居住安全人間工学分野の諸課題の解決を目指す。研究成果である人の眼に代わる測色技術の社会実装に向け、2024年6月に大阪公立大学発ベンチャーの株式会社イロラボを創業。代表取締役。

■ キーワード

色彩科学 人間工学 感性情報 居住環境

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/11/26 Forbes JAPAN 2023年1月号 研究者紹介

2023/2/10 子供の科学 3月号 研究紹介「目を閉じたときに感じる明るさに意外な結果」

岸和田市環境デザイン委員会委員長 2023 - 24年度

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000706_ja.html


新ヶ江 章友 (シンガエ アキトモ)

国際基幹教育機構
都市経営研究科
人権問題研究センター
教授

広報ポイント

ジェンダー・セクシュアリティ、文化人類学(医療人類学)、カルチュラル・スタディーズを専門に研究。自治体の男女共同参画審議会委員を多数歴任。

■ キーワード

生殖医療 コミュニティ ケア クィア 医師 不確実性 薬害 ジェンダーセクシュアリティ HIV/AIDS 医療人類学 男女共同参画 リスク

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/4/5 毎日新聞 ダイバーシティ推進における社会の人権意識について

2024/9/16 朝日新聞 子育て経験のある性的マイノリティについて分析

八尾市男女共同参画審議会 会長 2021/8 - 2023/7

門真市男女共同参画審議会 委員 2024/2 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000436_ja.html


杉田 菜穂 (スギタ ナホ)

経済学研究科
教授

広報ポイント

近代以降の人口問題と社会政策を研究。俳人としても活動している。

■ キーワード

人口問題 優生・優境 社会保障 少子高齢化 福祉国家 詩歌

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/1/15 読売新聞 日本が直面する人口減少社会における将来の方向性について

和泉市教育委員会評価委員会 委員 2018/4 - 継続中

大阪市土地活用評価委員会 委員 2024/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000485_ja.html


辻野 けんま (ツジノ ケンマ)

文学研究科
准教授

広報ポイント

主にドイツを対象に、学校経営と
教育行政について研究。

■ キーワード

教育経営 ドイツ 学校経営 教育行政 教師教育 国際情報交流



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/2/22 朝日新聞 大阪市から訓告を受けた元小学校校長による人権侵害救済申立についてコメント
大阪市学校適正配置審議会 委員 2018/7 - 2020/6
大阪市住吉区区政会議 委員 2021/10 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000955_ja.html

徳尾野 徹 (トクオノ テツ)

工学研究科
教授

広報ポイント

人口減少の縮減化社会におけるま
ちに対して開かれた建築ストック
活用のあり方を探求。
空き家や廃校などのストック活用、
登録有形文化財住宅の保全と活
用について研究。

■ キーワード

登録有形文化財 ヒト・モノ・コト リノベーション 地域資源 空き家 木域 住まい



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/9/20 日本経済新聞 木造アパート「文化住宅」について解説
日本建築学会 住宅地計画小委員会 委員 2020/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000406_ja.html

所 道彦 (トコロ ミチヒコ)

生活科学研究科
教授

広報ポイント

生活科学を基盤とした社会保障・
社会福祉の理論の研究。

■ キーワード

社会政策 社会福祉 社会保障



■ メディア掲載、主な委員歴など

社会政策学会 幹事
日本社会福祉学会 理事

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000499_ja.html

内藤 葉子 (ナイトウ ヨウコ)

現代システム科学研究科
教授

広報ポイント

ケアの倫理とフェミニズム理論か
ら依存概念や人間の尊厳につい
て問い直す研究、女性運動におけ
る女性の身体性や主体性につい
てのジェンダー研究のほか、政治
と倫理の関係に関する政治思想
研究も行う。女性学研究センター
主任。自治体の委員を多数歴任。

■ キーワード

ジェンダー フェミニズムの思想 ケアの倫理 政治と倫理



■ メディア掲載、主な委員歴など

枚方市男女共同参画推進審議会 委員 2020/6 - 継続中
堺市男女平等推進審議会 委員 2020/10 - 継続中
大阪府人権施策推進審議会 委員 2022/2 - 継続中
羽曳野市男女共同参画推進審議会 委員 2022/11 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002395_ja.html

野村 恭代 (ノムラ ヤスヨ)

都市科学・防災研究センター
現代システム科学研究科
教授

広報ポイント

施設コンフリクトの合意形成に向けた手法、地域総合相談拠点機能について研究。YES-fm(大阪市中央区のFM局)で毎週防災番組のDJを務めるほかメディア掲載多数。

■ キーワード

コンフリクト・マネジメント 施設コンフリクト 福祉防災 居住福祉 差別の構造分析

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/8/28 産経新聞 福祉施設と住民のトラブル「施設コンフリクト」の問題と解消手法について

兵庫県住宅審議会 委員 2022/3 - 継続中

広島県社会福祉協議会生活困窮者自立支援事業 アドバイザー 2023 - 継続中

奈良県まほろば健康パークにおけるインクルーシブ機能検討委員会 委員 2024/1 - 継続中

大阪府市民活動推進審議会 委員 2024/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000882_ja.html



橋本 博文 (ハシモト ヒロフミ)

文学研究科
准教授

広報ポイント

主に心の文化差、人間の協力性・利他性を生み出す心のしくみについて実験を通じて考察。ヘルプマークの普及・活用についても研究している。

■ キーワード

心の文化差 信頼行動 協力行動

■ メディア掲載、主な委員歴など

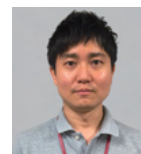
2023/5/23 神戸新聞 ヘルプマークの現状と今後の課題について解説

2024/4/16 産経新聞 人間がもつ「忖度する心」を考察

日本心理学会心理学ワールド編集委員会 委員 2021/7 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001089_ja.html



濱島 淑恵 (ハマシマ ヨシエ)

現代システム科学研究科
教授

広報ポイント

家族介護問題を専門とし、2016年に日本で初めてヤングケアラーについての調査を実施。2020年度、2021年度に実施された厚生労働省によるヤングケアラーに関する全国調査に研究班として関わる。神戸市こども・若者ケアラー支援アドバイザー、大阪市ヤングケアラーPTアドバイザー等を務める。大手メディア掲載多数。

■ キーワード

家族介護者 ヤングケアラー 介護保険

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/6/5 毎日新聞 ヤングケアラー支援法成立に向けて

2024/6/7 関西テレビ「newsランナー」 ヤングケアラー支援の改正法成立について

■ 研究者情報

① https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002752_ja.html

② <https://youtu.be/kab4cLQcW4E>



© 撮影：前川政明



東 優子 (ヒガシ ユウコ)

現代システム科学研究科
教授

広報ポイント

性科学(セクソロジー)・ジェンダー・性の健康と権利に関する諸問題などについて研究。大手メディア掲載多数。

■ キーワード

性の健康と権利 身体の自律とインテグリティ

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/7/11 神戸新聞 性同一性障害による性別変更の外観要件についてコメント

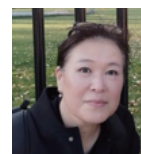
東京都人権施策に関する専門家会議 委員 2022/7 - 2024/6

堺市人権施策推進審議会 委員 2023/9 - 2025/8

大阪市感染症発生動向調査委員会 専門委員 2023/10 - 2025/9

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001785_ja.html



弘田 陽介 (ヒロタ ヨウスケ)

文学研究科
教授

広報ポイント

ドイツを中心に教育思想を研究。メディアで独自の鉄道文化論を紹介すること。著書に「子どもはなぜ電車が好きなのかー鉄道好きの教育“鉄”学」冬弓舎(2011年)、「電車が好きな子はかしこくなるー鉄道で育児・教育のすすめ」交通新聞社(2017年)。「いま、子育てはどうする?;感染症・災害・AI時代を親子で生き抜くヒント集35」彩流社(2021年)。

■ キーワード

教育学 子ども学(子ども環境学) 身体教育



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/1/13 朝日新聞 鉄道への興味は子供の能力向上につながるのか

2024/4/18 毎日新聞 鉄道への興味が、子どもの教育効果や保護者との関係構築に及ぼす影響

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002515_ja.html


松井 利之 (マツイ トシユキ)

国際基幹教育機構
教授

広報ポイント

高度人材育成推進センター長として、キャリアデザイン教育、アントレプレナーシップ教育及びイノベーション教育など、高度研究人材の育成を目的とした教育カリキュラムやプログラムの開発に取り組む。

■ キーワード

アントレプレナーシップ教育 イノベーション教育 グローバル教育 非平衡プロセス
量子線照射 磁性材料

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/4/11 読売新聞 本学学生が企業の新規事業を企画立案する「顧客価値共創プログラム」について
堺・アセアン交流促進委員会 委員 2023/4 - 継続中

経済産業省博士人材の民間企業における活躍促進に向けた検討会 委員 2024/8 - 2025/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001314_ja.html


三田 優子 (ミタ ユウコ)

現代システム科学研究科
准教授

広報ポイント

障害者の地域生活と社会的入院・入所の解消と地域移行、権利擁護について研究

■ キーワード

精神障害 知的障害 当事者主体 権利擁護 グループホーム ホームヘルプ 障害者虐待

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/11/7 日本経済新聞 入所障害者の地域生活移行に向けた施設の役割について

2023/12/16 北海道新聞 知的障害者の結婚や出産への支援について

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001819_ja.html


山野 則子 (ヤマノ ノリコ)

現代システム科学研究科
教授

広報ポイント

子どもの隠れたSOSに気付き、潜在的に支援が必要な子どもや家庭への適切な支援YOSS®クラウドサービスを開発。文部科学省や多数の自治体・企業とスクールソーシャルワーク支援システムの開発に取り組む。大手メディア掲載多数。

■ キーワード

教育と福祉の連携 地域ネットワーク 児童虐待 児童福祉



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/8/3 日本経済新聞 三重県津市の虐待死事案においてAIの虐待判定評価を参考にした対応について

2023/10/4 朝日新聞 文部科学省実施の2022年度「児童生徒の問題行動・不登校調査」の結果より、不登校の小中学生が過去最多であったことについてコメント

2024/7/17 日本経済新聞 児童支援のためのスクーリングにおける学校の役割について

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001857_ja.html


除本 理史 (ヨケモト マサフミ)

経営学研究科
教授

広報ポイント

公害・環境被害の補償と被害地域の再生などを研究。東日本大震災後は、公害問題の教訓を踏まえ、福島原発事故の賠償や復興政策について調査研究を進めている。メディア掲載多数。

■ キーワード

大気汚染 費用負担 公害環境被害 復興政策 環境再生のまちづくり 地域再生
福島原発事故 水俣病

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/3/19 関西テレビ「newsランナー」 水俣病訴訟問題の解決に向けて国がとるべき行動について
新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する検証委員会 生活分科会 副座長
2017/9 - 2023/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000502_ja.html



横山 美江 (ヨコヤマ ヨシエ)

看護学研究科
教授

広報ポイント

多胎児の子育て、児童虐待予防、ヘルシンキ大学・フィンランド国立健康福祉研究所との母子保健(ネウボラ)に関する国際比較などの研究。

■ キーワード

ネウボラ 児童虐待予防 成長発達 双子・多胎児

■ メディア掲載、主な委員歴など

2021/9/30 朝日放送「おはよう朝日です」 フィンランドの子育て支援「ネウボラ」について
2022/4/5 読売新聞 多胎児の親に対する自治体の支援
2023/1/23 医学界新聞
日本双生児研究学会 理事長
豊中市保健医療審議会 委員 2015 - 継続中
内閣官房・内閣府孤独・孤立対策の重点計画に関する有識者会議 委員 2021 - 継続中
内閣官房・内閣府孤独・孤立の実態把握に関する研究会 委員 2022 - 継続中
大阪市こども子育て支援会議 委員 2024 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000039_ja.html



吉田 長裕 (ヨシダ ナガヒロ)

工学研究科
准教授

広報ポイント

交通計画、交通工学を専門に、自転車交通や自転車利用環境評価、交通弱者の交通行動、交通事故リスクの統計的モデリングなどについて研究。国や自治体と協働して自転車活用推進に取り組む。

■ キーワード

歩行者の安全 自転車交通政策 陸上の交通安全

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/5/17 NHK 北海道 NEWS WEB 自転車のヘルメット着用がなぜ定着しないのか
2023/12/1 NHK「ほっと関西」 自転車通行帯の整備が全国的に進んでいない現状について
大阪府環境影響評価審査会 2022/9 - 2024/8
大阪市土地利用審査会 委員 2023/1 - 2026/1
国土交通省安全で快適な自転車等利用環境の向上に関する委員会 委員 2023/2 - 2024/2

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000546_ja.html



金澤 真理 (カナザワ マリ)

法学研究科
教授

広報ポイント

犯罪の実行に着手し結果に至るまでの発展段階を研究対象として、特に途中で中止する場合の刑法上の取扱いにつき諸外国の法制と比較しながら研究を進めている。差別的言辞等による名誉侵害、刑罰等により社会から切り離された人の社会復帰等、多様な人の権利保護にも取り組んでいる。

■ キーワード

犯罪論と刑事政策(犯罪の中止及び未遂論、名誉に対する罪、犯罪からの社会復帰、社会内処遇等)

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/4/12 法学セミナー5月号 「ゼミを語ろう」でゼミ紹介
特定非営利活動法人刑事司法及び少年司法に関する教育・学術研究推進センター 理事 2020/12 - 継続中
日本学術会議 連携会員 2024/10 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000107_ja.html



鶴田 滋 (ツルタ シゲル)法学研究科
教授**広報ポイント**

民事訴訟における多数当事者訴訟・当事者適格・判決効に関する研究。近年は裁判官の訴訟指揮の法的規律についても研究。

■ キーワード

必要的共同訴訟 共同訴訟

**■ メディア掲載、主な委員歴など**

大阪弁護士会懲戒委員会 外部委員 2018/4 - 2020/3
日本民事訴訟法学会 理事(雑誌担当) 2022/5 - 継続中
第47期大阪府労働委員会 公益委員 2024/3 - 2026/2

■ 研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000657_ja.html**手塚 洋輔** (テヅカ ヨウスケ)法学研究科
教授**広報ポイント**

行政の過誤と責任という視点から行政活動の実態を分析。オーラル・ヒストリーを用いた戦後政治行政の研究にも従事。

■ キーワード

行政学 オーラル・ヒストリー 事後検証

**■ メディア掲載、主な委員歴など**

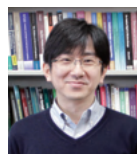
2021/2/27 読売新聞 過去の予防接種事故についてコメント

■ 研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000313_ja.html**稗田 健志** (ヒエダ タケシ)法学研究科
教授**広報ポイント**

子育て支援施策や積極的労働市場政策といった「新しい社会的リスク」に関連した施策について研究。ポピュリスト政党の台頭についても関心を持っている。

■ キーワード

比較政治経済学 福祉国家 政党政治

**■ メディア掲載、主な委員歴など**

2020/11/12 読売新聞 都構想住民投票についてのインタビュー
日本比較政治学会 会長 2024/6 - 継続中

■ 研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000471_ja.html**小沢 貴史** (オザワ タカシ)経営学研究科
教授**広報ポイント**

事業構想を練る上では、「思い悩む」ことが伴われます。私は、構想を練ってよりよい社会づくりを先導する人達に寄り添い、その思い悩みと一緒に向き合っております。組織の経営や製品・サービスの売れる仕組みづくり等、私のできることでお手伝いをいたします。

■ キーワード

事業戦略 脱成熟 マーケティング 経営学 良いことを上手に行うための知恵の探究
逆境を好機に変える論理の探究

**■ メディア掲載、主な委員歴など**

日本経営学会 常任理事 2022/9 - 2025/8
日本マーケティング学会 第6期理事 2023/4 - 2025/3

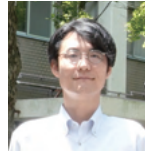
■ 研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000440_ja.html

西尾 圭一郎 (ニシオ ケイイチロウ)経営学研究科
准教授**広報ポイント**

インド・アジアを中心とした国際金融を研究し、IMFアジア太平洋地域事務所主催のセミナーでパネリストとしての登壇実績も有り。金融リテラシー教育にも取り組む。インドの金融デジタル化や金融リテラシー教育で受賞経験あり。

キーワード金融教育 金融機関経営 外国為替 インド経済 アジア経済 フィンテック
デジタルエコノミー 多文化共生 外国人労働者**メディア掲載、主な委員歴など**

2024/4/12 毎日新聞 必修となった高校での金融教育についてコメント
証券経済学会 常務理事 2019/5 - 継続中
知立市の多文化共生政策の受託事業(知立市SDGs推進に関するコーディネート) 2022/4 - 2024/3
日本FP協会 パーソナルファイナンス教育委員会 委員 2022/8 - 継続中

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002743_ja.html**五十川 大也** (イソガワ ダイヤ)経済学研究科
准教授**広報ポイント**

人間の意思決定や行動を経済学の観点から研究。エネルギー政策や病院経営など、幅広い分野を経済的視点で分析。

キーワード

産業組織論 エネルギー政策 医療政策 科学技術イノベーション政策

メディア掲載、主な委員歴など

2024/5/23 電気新聞 経済産業省の「同時市場」費用対便益試算結果について
経済産業省資源エネルギー庁「同時市場の在り方等に関する検討会」 委員 2023/8 - 継続中

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001065_ja.html**野田 知彦** (ノダ トモヒコ)経済学研究科
教授**広報ポイント**

日本の雇用慣行の現状と未来や、「労働組合の効果」について研究。労働問題の解決など、社会的な取り組みにも注力。

キーワード

労働経済学 労使関係 労働組合

メディア掲載、主な委員歴など

2023/4/10 中央公論5月号 時評2023「『従業員代表制』導入で労働組合再生」をテーマに寄稿
2023/6/9 毎日新聞 「政治プレミア」 低賃金、非正規、いきつく先にあるブラック企業… 労組の役割は
中央労働委員会 西日本区域地方調整委員

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001779_ja.html**松本 淳** (マツモト アツシ)経済学研究科
教授**広報ポイント**

日本の国家財政および社会保障財政について研究。担当するゼミでは、企業や自治体と協力して「関係人口」創出に向けた活発な取り組みを、学生中心に行っている。

キーワード

財政 税制 社会保障

メディア掲載、主な委員歴など

2024/1/25 徳島新聞 ゼミ生と徳島県牟岐町の若者が関係人口の創出をテーマにグループワークを実施

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000843_ja.html

伊藤 岳 (イトウ ガク)

経済学研究科
准教授

広報ポイント

過去の地図や軍事記録等から作成した空間データ、地理情報システム(GIS)と統計的因果推論の手法を用いて、戦争や植民地政策のような過去の政治的暴力や政策、制度が、経済発展や武力紛争のようなその後の政治経済的現象に与える影響を巡る実証研究に取り組んでいる。

■ キーワード

空間データ 歴史的現象の長期的影響 武力紛争 地理情報システム(GIS)
国際関係論／国際政治学(International Relations)



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022.「政治的暴力は個人や社会にどのような影響を及ぼすのか?」『経済セミナー』 728号
学術論文:2024. "Destruction from Above: Long-Term Legacies of WWII Tokyo Air Raids." *Journal of Politics* 86(2): 782–797 (with Masataka Harada and Daniel M. Smith), 2021. "Why Does Ethnic Partition Foster Violence? Unpacking the Deep Historical Roots of Civil Conflicts." *Journal of Peace Research* 58(5): 986–1003 (Winner: The *Journal of Peace Research* Best Visualization Award 2021), Executive Editor, *International Relations of the Asia-Pacific*

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002521_ja.html



永井 史男 (ナガイ フミオ)

法学研究科
教授

広報ポイント

東南アジアの国際関係・比較政治、東南アジア各国の地方ガバナンスを研究。特にタイの地方自治について詳しい。

■ キーワード

東南アジア研究 地方分権 比較政治学 地方自治 国際政治学 スマートシティ
タイ研究 政治学



■ メディア掲載、主な委員歴など

文部科学省Young Leaders Program (YLP)推進協議会 委員 2016/4 - 継続中
公益財団法人笹川平和財団 「アジア政治リーダー対話(ASF)」事業 東南アジア地域支援委員
2022/12 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000870_ja.html



青木 茂樹 (アオキ シンゲキ)

情報学研究科
准教授

広報ポイント

情報セキュリティ、情報システム工学、パターン認識に関する研究に従事。主に、ネットワークを介した情報システム等に対するサイバー攻撃や、コンピュータウイルス等のマルウェアを人工知能技術・パターン認識技術を活用して検知・識別する研究を遂行中。

■ キーワード

情報システム工学 情報セキュリティ パターン認識



■ メディア掲載、主な委員歴など

大阪府入札監視等委員会 2022/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001836_ja.html



阿多 信吾 (アタ シンゴ)

情報学研究科
教授

広報ポイント

ICTによる社会のスマート化、DXを実現する、ネットワークや流通データを最適に制御、配置、連携できるプラットフォームの設計と、キャンパスサービスへの応用を実施。森之宮キャンパスのスマートユニバーシティ化を推進。

■ キーワード

サービスプラットフォーム プログラマビリティ ネットワーク基盤
ネットワーク運用管理 スマートユニバーシティ



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/7/14 電波新聞 本学との「通信トラフィック分析に関する共同研究」の成果を活用し、OKIがリアルタイムネットワーク監視システムを開発
電子情報通信学会 情報指向ネットワーク技術特別研究専門委員会 副委員長 2015/5 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000353_ja.html



石橋 勇人 (イシバシ ハヤト)情報学研究科
教授**広報ポイント**

安全かつ使いやすく、誤りなく確実に動作する情報基盤の実現を目指し、構築・運用・管理手法などに関する研究を行っている。

キーワード

ネットワーク運用管理 ネットワーク構築 ネットワークセキュリティ

**メディア掲載、主な委員歴など**

大阪市福祉局 新たな長居障がい者スポーツセンター(仮称)整備基本計画検討会議メンバー
2023/7 - 2024/3

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000824_ja.html

**岩村 雅一** (イワムラ マサカズ)情報学研究科
准教授**広報ポイント**

コンピューターを使った文字認識や、コンピューターで画像を認識・理解する物体認識技術の研究を行う。これらの知見を生かして視覚障害者支援にも携わり、3Dプリンターで印刷した模型を配布するプロジェクトに参加し、全方位カメラと物体検出技術を用いた革新的な写真撮影方法を提案。

キーワード

文字認識 物体認識 深層学習 視覚障害者支援

**メディア掲載、主な委員歴など**

2023/1/10 日刊工業新聞 視覚障害者を支援するAIを活用した写真撮影システム「VisPhoto」を開発
2023/1/30 朝日新聞 3Dプリンターで立体模型を作成し、視覚障害者へ届ける研究プロジェクトについて

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002286_ja.html

**上杉 徳照** (ウエスギ トクテル)情報学研究科
准教授**広報ポイント**

機械学習で材料設計のコストを大幅に削減する技術の開発や、自動で金属組織を評価する人工知能の開発などに取り組む。

キーワード

材料情報学 計算材料科学 データサイエンス 材料工学 機械学習 第一原理計算

**メディア掲載、主な委員歴など**

2023/6/22 鉄鋼新聞 大阪産業技術研究所との共同研究で、金属破壊原因の分析学習手法を開発
情報処理学会 関西支部幹事 2024/5 - 2026/5

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001758_ja.html

**黄瀬 浩一** (キセ コウイチ)情報学研究科
教授**広報ポイント**

アイトラッキングをはじめとした人の行動のセンシングや、その結果に基づいた研究により知能増強にチャレンジしている。長年に渡り、ドイツ人工知能研究センターと連携しAI研究を推進。

キーワード

文書工学 文書情報メディア処理 文書画像理解 知能メディア処理 情報検索 知能増強 人工知能

**メディア掲載、主な委員歴など**

2022/5/16 日刊工業新聞 人工知能(AI)についてコメント
JST 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)トライアウト 専門委員 2022/6 - 2024/3

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001333_ja.html



戸出 英樹 (トデ ヒデキ)

情報学研究科
教授

広報ポイント

賢く、速く、大量で、安全なネットワークの実現のため、仕組みや制御の実現に向けた研究に取り組む。

■ キーワード

コンテンツ検索・取得・配信制御 ルーチング トラフィック制御 サービス品質制御
光ネットワーク 情報指向ネットワーク ネットワークセキュリティ 通信網工学

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/9/30 電波新聞 会長を務める近畿受信環境クリーン協議会と近畿総合通信局の「受信環境クリーン月間」の取り組みについて
学術システム研究センター専門研究員(情報学班) 独立行政法人日本学術振興会 2022/4 - 2025/3
革新的情報通信技術開発委託研究評価委員会 委員(委員長代理)、及び高度通信・放送研究開発委託研究評価委員会 委員 国立研究開発法人情報通信研究機構 2023/4 - 継続中
CRONOS(情報通信科学・イノベーション基盤創出)領域アドバイザー 国立研究開発法人科学技術振興機構 2024/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001877_ja.html



早川 潔 (ハヤカワ キヨシ)

工業高等専門学校
教授

広報ポイント

IoT・AIシステムに関して、主に中小企業を中心に共同研究を行う。ソフトウェアからハードウェアまで、一貫した研究開発に取り組んでいる。また、量子コンピュータ関連の教育教材も作成中。

■ キーワード

予知保全AI 医療IoT・AIシステム インフラ点検AIシステム 量子コンピュータシステム

■ メディア掲載、主な委員歴など

電子通信学会 査読員 2008/4 - 継続中
電気学会 関西支部評議 2017/4 - 2018/3
「エッジAI型センサパッチの開発にはじめて成功」 2024年10月プレスリリース

■ 研究者情報

<https://www.ct.omu.ac.jp/hayakawa/>



宮本 貴朗 (ミヤモト タカオ)

情報学研究科
教授

広報ポイント

複数のネットワーク機器や多数の情報システムを効率的に監視する運用管理システムの開発、情報システムへの不正侵入検知などの情報セキュリティを研究。

■ キーワード

情報システム工学 情報ネットワーク 情報セキュリティ

■ メディア掲載、主な委員歴など

堺市情報セキュリティアドバイザー 2016/3 - 継続中
大阪府公文書館運営懇談会 2021/4 - 継続中
2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会 アドバイザー 2021/4 - 2025/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001305_ja.html



森田 裕之 (モリタ ヒロユキ)

情報学研究科
教授

広報ポイント

データサイエンスに関する社会科学領域の応用研究を行っている。小売業のID-POSデータや、顧客の店舗内回遊データを利用して消費者の購買行動を解析したり、カーブロープデータや、オルタナティブデータなどの、よりマクロなデータのモデル化などを行っている。

■ キーワード

データサイエンスの社会科学分野における応用領域

■ メディア掲載、主な委員歴など

中小企業診断協会 試験委員会委員 2014 - 継続中
堺市中区政策会議 構成員 2021 - 継続中
大阪公立大学生活協同組合 非常勤理事 2022 - 継続中
経営情報学会 副会長 2023 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001522_ja.html



天尾 豊 (アマオ ユタカ)

人工光合成研究センター
理学研究科
教授

広報ポイント

人工光合成研究において日本のみならず世界を牽引。住宅のエネルギーを賄うことを目標とした人工光合成の開発だけでなく、人工光合成の仕組みで二酸化炭素から樹脂原料を合成することに世界で初めて成功。イギリス王立化学会フェローに選出。

■ キーワード

二酸化炭素を原料とした生分解性プラスチック原料生成 二酸化炭素の再利用技術
二酸化炭素を原料とした光有機合成 水素製造技術



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/9/27 NHK WORLD - JAPAN「Science View」 人工光合成技術を活用した研究について
2024/10/8 NHK「ほっと関西」 人工光合成の実証に関することについて
International Scientific Committee International Conference on Carbon Dioxide Utilization 2019/6 - 継続中
NEDO技術委員 2023/4 - 継続中
イギリス王立化学会誌New Journal of Chemistry Associate Editor 2023/10 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000095_ja.html



安藤 太一 (アンドウ ヒロカズ)

工業高等専門学校
講師

広報ポイント

高専ロボコン代表顧問 6年連続全国大会出場、2023年・2024年全国大会優勝。他ロボット系コンテストに数多く出場。Webサービス、魁高専を立ち上げ、地域のSTEM教育、ロボット教育に貢献する活動を推進。

■ キーワード

ロボコン ロボット教育



■ メディア掲載、主な委員歴など

NHK教育テレビ 高専ロボコン、NHK総合 ほっと関西、読売テレビ かんさい情報ネットten.、MBSテレビ ミント!、FM軽井沢、日刊工業新聞 など

■ 研究者情報

<https://sakigake-robo.com/>



乾 隆 (イヌイ タカシ)

農学研究科
教授

広報ポイント

がん細胞を標的とした新規ドラッグ・デリバリー・システムの開発をはじめ、顧みられない熱帯病であるアフリカ睡眠病やシャーガス病に対する新規治療薬の開発、イヌ・ネコアレルギーの治療を目指した低アレルギー化ワクチンの開発を目指す。

■ キーワード

ドラッグデリバリーシステム がん標的 分子認識機能 難水溶性薬剤
リポカリン蛋白質 イヌ・ネコアレルギー 低アレルギー化ワクチン
人獣共通感染症 アフリカ睡眠病 寄生虫



■ メディア掲載、主な委員歴など

JST 創発的研究支援事業アドバイザー 2020/4 - 継続中
JST ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム 外部専門家 2023/11 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001760_ja.html



大西 利和 (オオニシ トシカズ)

理学研究科
教授

広報ポイント

大小さまざまな電波望遠鏡を用いた星形成の研究。電波望遠鏡システムの開発。国際共同研究プロジェクト・アルマ望遠鏡にも参加し、アルマ評議会議長も歴任。

■ キーワード

星形成 星間物質 銀河進化 電波天文学 電波望遠鏡 電波受信



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/8/26 共同通信等 19万光年先の原始星を観測、誕生過程「さらに解明」

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001920_ja.html



大橋 理人 (オオハシ マサト)

理学研究科
教授

広報ポイント

「有機化学、錯体化学、フッ素化学のエッセンスをいいとどりした、世界でも類を見ない独自の化学」を駆使し、フッ素の特異的な性質を活用した遷移金属活性種の創出とこれを用いた分子変換反応を開発するとともに、世の中の役に立つフッ素の入った化合物の創製に取り組んでいます。

■ キーワード

有機化学 錯体化学 機能材料・デバイス 有機金属化学 フッ素化学



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/12/1 化学工業日報 毒性が懸念されるPFAS(有害物質)をフッ素修飾NHC(有用分子)に変える新技術を開発

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002435_ja.html



恩田 真紀 (オンダ マキ)

理学研究科
准教授

広報ポイント

タンパク質の分子の形を解析して、さまざまな現象や機能を明らかにする「構造生物学」が専門。アルツハイマー病やパーキンソン病に代表される「タンパク質の構造変化が原因で発症する疾患：コンフォメーション病」がメインテーマ。

■ キーワード

ニューロセルピン α1-アンチトリプシン tPA PAI-1 オボアルブミン
コンフォメーション病 セルピン

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/5/1 東京新聞 就職氷河期世代の任期付き科学技術系研究者の現状と待遇改善の課題について
日本学術会議 小委員会委員
日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員、特別研究員等審査会専門委、国際事業委員会書面審査員他

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001565_ja.html



笠松 真吾 (カサマツ シンゴ)

理学研究科
准教授

広報ポイント

ブロッコリースプラウトに大量の超硫黄分子を発見。
アサヒグループ財団 研究賞受賞。

■ キーワード

超硫黄分子 冬眠 レドックスバイオロジー サルファーバイオロジー 活性酸素
活性イオウ分子

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/6/11 日本テレビ「カズレーザーと学ぶ。」 抗酸化作用など健康促進に効果のある超硫黄分子を多く含むブロッコリースプラウトについて
2025/2/5 主婦の友 生活シリーズ『ブロッコリースプラウトのすごい健康長寿力』(主婦の友社)

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002457_ja.html



片山 徹 (カタヤマ トオル)

工学研究科
教授

広報ポイント

大型商船、高速船、高速艇、滑走艇等の安全性に関する設計・開発・性能向上および運用支援などにかかわる研究、洋上風力発電、風況観測、ブイ等浮体の波浪中運動特性や安全性にかかわる研究、試験水槽を利用した各種性能評価試験の開発等を実施。

■ キーワード

大型商船 高速船 高速艇 滑走艇 安全性 波浪中復原性 耐航性能
損傷時復原性 操縦性 津波対応型救命艇 艇舶工学 洋上風力発電 風況観測
ブイ 水槽試験

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/1/26 Newton3月号 「世界のハイテク船舶」記事への協力
国際試験水槽会議 理事 2021/6 - 継続中
日本船舶海洋工学会JTTC 委員長 2021/6 - 継続中
環境省受託事業 令和4年～5年度潮流発電による地域の脱炭素化モデル構築事業評価審査委員会 委員 2022 - 2024/3
日本船舶海洋工学会理事 2022/6 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001543_ja.html



鐘本 勝一 (カネモト カツイチ)理学研究科
教授**広報ポイント**

光が主役となる半導体等が発現する電子機能の新規開拓や、素子として動作する際の多彩な物理現象のメカニズム解明を、独自の計測手法の開発を経て追究することを目指している。

キーワード

有機半導体の光物性 有機導体のデバイス物性 磁気共鳴

**メディア掲載、主な委員歴など**

2022/3/2 日刊工業新聞 イオン液体材料を使った電気化学発光セル(LEC)が電界発光過程で生じる電子状態の変化を観測することに初めて成功したと発表

研究者情報

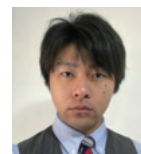
https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000778_ja.html

**川上 太知** (カワカミ タイチ)工業高等専門学校
講師**広報ポイント**

パワーエレクトロニクス分野におけるスイッチング電源の制御技術を中心に幅広く研究。高専教員としては珍しく企業と非常に多くの共同研究を行い、学生の研究活動のみならず企業の若手技術者教育といった学外活動も非常に活発に行う。

キーワード

パワーエレクトロニクス 制御工学 スwitchング電源の高速安定制御

**メディア掲載、主な委員歴など**

電気学会 調査専門委員会 委員 2019 - 2023
IEEE IES Japan Joint Chapter 役員 2020 -
電気学会 協同研究委員会 幹事 2022 - 2024
計測自動制御学会 調査研究会 幹事 2024 -

研究者情報

https://www.ct.omu.ac.jp/pect-lab/lab_member/taichi_kawakami/

**岸本 嘉彦** (キシモト ヨシヒコ)工学研究科
准教授**広報ポイント**

材料特性を利用した室内熱湿気環境制御、建築壁体の劣化進行予測について研究。
大阪市のPFI事業検討会、建築物環境配慮推進委員会など委員歴多数。

キーワード

吸放湿 室内環境調整 評価手法 熱水分移動 冷暖房利用 運転生起要因 消費エネルギー予測 劣化進行予測 確率理論

**メディア掲載、主な委員歴など**

大阪市都市整備局契約事務評価会 委員 2022/4 - 2024/3
大阪市建築物環境配慮推進委員会 委員 2022/11 - 2024/11

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001010_ja.html

**小木曾 望** (コギソ ノゾム)工学研究科
教授**広報ポイント**

航空機や宇宙機の最適設計、信頼性工学、レジリエンス工学を研究。2024年度より生産技術センター長。学生支援としては、小型宇宙機システム研究センター長、鳥人間コンテストに出場しているWindMill Club顧問を務める。その他、2023年度日本航空宇宙学会関西支部長。

キーワード

レジリエンス工学 不確定性を考慮した最適設計 航空宇宙工学 超小型衛星 人力飛行機

**メディア掲載、主な委員歴など**

2022/11/15 サンケイリビング小学生新聞2022年冬号 人工衛星ってどんなもの？
2023/1/10 子供の科学2月号 飛行機の翼の形が動物のようになる？

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001516_ja.html



小菅 厚子 (コスガ アツコ)

理学研究科
教授

広報ポイント

物質科学や、廃熱を直接電気に変換する「熱電変換工学」に関する研究。第15回資生堂女性研究者サイエンスグラント受賞。

■ キーワード

物質科学 熱電変換工学



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/1/25 鉄鋼新聞 日本鉄鋼協会第1回鉄鋼カーボンニュートラル研究助成事業の助成対象に決定

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001971_ja.html


酒巻 大輔 (サカマキ ダイスケ)

理学研究科
准教授

広報ポイント

伝導性・磁性・光機能性などさまざまな機能性を有する有機物質の開発に注目し、機能性有機化合物の合成、構造解析、物性評価などに取り組んでいる。有機合成から物質の物性解明まで、有機化学から物理化学にまたがる幅広い分野の研究を行っている。

■ キーワード

物理有機化学 構造有機化学 有機ラジカル 含窒素 π 電子系 動的共有結合 キラリティ ラジカルイオン

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/4/14 電子デバイス産業新聞 松籟科学財団2021年度の助成者について

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002422_ja.html


櫻木 弘之 (サクラギ ヒロユキ)

副学長
(研究戦略、国際戦略)

広報ポイント

原子核物理の難問の一つであった、核反応の3体問題(分解反応)を精密に扱う理論手法(CDCC法)を開発。現在ではCDCC法が分解反応の標準手法として世界中に普及し、原子核物理学の教科書にも掲載されている。2025年度から大阪公立大学第2代学長。

■ キーワード

原子核反応理論 分解反応の理論 原子核のクラスター構造 原子核間相互作用の微視的理論 スピン偏極核反応 中性子過剰核の構造と反応



■ メディア掲載、主な委員歴など

公立大学協会理学部会 代表幹事 2010/4 - 2012/3
財団法人大阪科学技術センター 参与 2010/4 - 2013/3
日本物理学会 領域代表 2013/4 - 2015/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000644_ja.html


竹中 規訓 (タケナカ ノリミチ)

現代システム科学研究科
教授

広報ポイント

環境中の微量物質の新規測定法の開発と反応の解明。身の回りの現象を化学の力で解明することをテーマに、身近な環境から、ベトナム、南極まで幅広くフィールド調査も実施。近年は安価なバイオ燃料の開発と環境影響調査、大気マイクロプラスチック、ウルトラファインバブルの化学作用に関する研究も行っている。

■ キーワード

環境中微量物質の測定・反応・人体や生態系への影響の研究 大気マイクロプラスチック バイオ燃料の製造と環境影響 ウルトラファインバブルの化学作用の研究



■ メディア掲載、主な委員歴など

2020/2/27 関西テレビ「報道ランナー」 南極の温暖化と現地生活について
第57次南極地域観測隊 隊員 2015/12 - 2016/3
和歌山県環境影響評価審査会 委員 2018/4 - 2026/4
泉大津市環境保全審議会 委員長 2020/2 - 2025/2

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001365_ja.html


辰巳 砂 昌弘 (タツミサゴ マサヒロ)

学長

広報ポイント

電池の正極と負極の間に必要な固体電解質材料を長年研究。全固体電池研究においては、数々の国家プロジェクトをリーダーとして推進。令和5年度秋の紫綬褒章受章。

キーワード

固体電解質 全固体電池 機能性アモルファス メカノケミストリー



メディア掲載、主な委員歴など

2023/12/19 化学1月号 日本における全固体電池研究の変遷について
2024/3/11 日刊工業新聞 硫化物系全固体電池の特徴や今後の見通しなどについて

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001220_ja.html



坪井 泰之 (ツボイ ヤスユキ)

理学研究科
教授

広報ポイント

レーザー光で遺伝子や細胞などを動かす「光ピンセット」を研究。新型光ピンセットを開発。2024年6月には、光ピンセット技術を活用して、分子から分子へエネルギーが移動する過程のフェルスター共鳴エネルギー移動(FRET)の反応速度と効率の制御に成功。

キーワード

光ピンセット 応用分光学 量子光工学 レーザ加工 物理化学 光機能性材料
ベンチャー企業 ナノテクノロジー 分析化学



メディア掲載、主な委員歴など

2017/9/29 化学工業日報 新型光ピンセットを開発
2018/10/7 読売新聞 ノーベル物理学賞に関してコメント
2023/5/15 化学工業日報 日本分析化学会主催第83回分析化学討論会での研究発表について
2023/12/17 読売新聞 幸せランチ

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000582_ja.html



円谷 健 (ツムラヤ タケン)

理学研究科
教授

広報ポイント

世界最大規模の食中毒シガテラを予防する、世界で唯一のシガトキシンを認識するモノクローナル抗体の作製とシガトキシンの微量検出法の開発。

キーワード

遷移状態アナログ 進化分子工学 生体分子 ライブラリー モノクローナル抗体
ハイブリドーマ



メディア掲載、主な委員歴など

2019/4/16 - 19 朝日新聞 「患者を生きる」で「シガテラ毒」についてコメント
2024/6/2 毎日放送「健康カプセル!ゲンキの時間」 食中毒の「シガテラ毒」についてコメント

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001716_ja.html



土井 智晴 (ドイトモハル)

工業高等専門学校
教授

広報ポイント

機械工学・計測制御工学・情報工学・ロボット工学を複合的に組み合わせ、総合工学として科学・技術の裾野を広げる研究活動を通し、高専生に進取の気概を育む教育活動を行っている。

キーワード

ロボット技術や情報技術の実践活用～機械学習 Teachable Machineを活用したAI計測技術～



メディア掲載、主な委員歴など

公益財団法人大阪産業局 KSAC事務局のWebサイト
日本高専学会 理事
一般社団法人アール・アンド・アールコミュニティー 理事

研究者情報

①<https://www.ct.omu.ac.jp/doilab/>
②<https://research-er.jp/researchers/view/263341>



床波 志保 (トコナミ シホ)

工学研究科
准教授

広報ポイント

微生物を“生きたまま”高密度集積して、微生物による発電と環境浄化(水浄化・大気浄化)を同時に可能にする微生物電池に関する研究。DNAや細菌、がん細胞、タンパク質などを1秒でも早く、高感度で検出するバイオセンサの開発。

■ キーワード

分析化学 生体光化学 電気化学

■ メディア掲載、主な委員歴など

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 理事長アドバイザー・評価委員会 委員
Analytical Sciences誌 編集委員

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001972_ja.html


中川 智皓 (ナカガワ チヒロ)

工学研究科
准教授

広報ポイント

個人の移動手段であるパーソナルモビリティ・ビークルの自動運転技術の開発について研究。一般社団法人パーラメンタリーディベート人財育成協会の代表理事も務め、コミュニケーション場のメカニズムデザインの研究についても携わる。

■ キーワード

情報通信 機械力学 メカトロニクス 機械力学・制御

■ メディア掲載、主な委員歴など

寝屋川市教育委員会 委員 2021/7 - 2025/6
内閣府上席科学技術政策フェロー 2024 -

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001939_ja.html


中谷 敬子 (ナカタニ ケイコ)

工業高等専門学校
教授

広報ポイント

理工系女性技術者のキャリア発達プロセス研究に従事。企業研究員、大阪公立大学工学部助手を経て現職。内閣府男女共同参画局「女性のチャレンジ支援賞」(2022)、大阪府知事賞(男女共同参画部門、2023)を受賞。協働型の理工系キャリア発達の場づくりに注力。大阪公立大学高度人材育成推進センターfledgeの支援を得てNPO法人メイカーズクラブを設立、代表を務める(兼任、2022-)。4人の息子の母。

■ キーワード

計算力学 工学教育 理系女性人材育成 ダイバーシティ ワークライフシナジー
キャリア教育 キャリアコンサルティング 個別最適化学習 探求学習 STEAM教育

■ メディア掲載、主な委員歴など

2004/6/22 読売テレビ「テレビスクランブル」 「宇宙の音楽」
2004/7/1 KBS京都ラジオ「笑福亭見瓶のほっかほか」 「宇宙の音楽」の構想と今後
2013/4/24 日刊工業新聞ワークライフ「理工系女性の想い」 組織も個人も輝く方法
2015 日本キャリアカウンセリング研究会会報 連載記事Vol.90-94
「男の子四人の働く母ちゃんのつぶやき ～家族と仕事、抑えられない想いの狭間で～」
日本女性技術者フォーラム関西部 会長 2006 - 現在
日本工学教育協会ダイバーシティ研究会 2007(前身WG) - 現在
厚生労働省キャリアコンサルタント更新講習(技能)認定講師 2019 - 現在

■ 研究者情報

<https://www.ct.omu.ac.jp/nakatani/keiko.html>


林 晃敏 (ハヤシ アキトシ)

工学研究科
教授

広報ポイント

全固体電池の普及を目指し、安定的かつ効率よく電池を作動させるための固体電解質について研究しています。

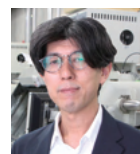
■ キーワード

固体電解質 全固体電池 ナトリウムイオン伝導体 リチウムイオン伝導体

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/8/4 日本経済新聞 希少金属を含まず、性能・耐久性を高水準で兼ね備えた次世代全固体電池の開発に成功

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001700_ja.html


東田 卓 (ヒガシダ スグル)工業高等専門学校
教授**広報ポイント**

光触媒を用いた新規な有機合成に従事。近年は非フラーレン型新規n型半導体を用いた太陽電池に着手。公大高専におけるエレクトロニクス・知能情報コースのDX教育を推進中。

キーワード

有機化学 光触媒 有機薄膜太陽電池 化学教育
子と親の楽しいかがく教室を通した地域貢献 高専におけるDX人材育成

**メディア掲載、主な委員歴など**

日本化学会近畿支部 幹事 2008 - 2009
ティーチング・ポートフォリオ研究会 理事 2020/3 - 継続中
日本高専学会監事 2023/5 - 継続中
月刊高専 (<https://gekkkan-kosen.com/1174/>)

研究者情報

<https://www.ct.omu.ac.jp/higashida/>

**廣野 哲朗** (ヒロノ テツロウ)理学研究科
教授**広報ポイント**

主に南海トラフ地震や活断層、テクトニクス、防災・減災を研究。2011年東日本大震災で巨大津波が発生したメカニズムや2018年大阪府北部地震について、報道番組でコメント実績有り。

キーワード

地震 活断層 テクトニクス固体地球物理学 地層処分

**メディア掲載、主な委員歴など**

経済産業省地層処分研究開発調整会議 外部有識者委員 2022/4 - 2023/3
日本原子力研究開発機構 核燃料・バックエンド研究開発部門 深地層の研究施設計画検討委員会委員 2022/12 - 継続中

研究者情報

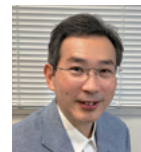
https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002527_ja.html

**藤田 憲一** (フジタ ケンイチ)理学研究科
教授**広報ポイント**

真菌における薬剤耐性機構の解明と、その薬剤耐性を打ち破る生理活性物質の探索を行う。納豆アレルギーを起こすポリガンマグルタミン酸の分子構造や生合成機構についても研究を行っている。

キーワード

応用微生物学 応用生物化学 抗真菌性抗生物質 真菌における薬剤耐性機構
バイオポリマーの分子構造および生理活性

**メディア掲載、主な委員歴など**

2023/8/3 NHK「あしたが変わるトリセツショー・食物アレルギー」納豆アレルギーを引き起こすポリガンマグルタミン酸について

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000561_ja.html

**丸 信人** (マル ノブヒト)理学研究科
教授**広報ポイント**

素粒子論と場の量子論、特に標準模型を超える物理について研究。超対称性の破れの機構とその伝達機構やゲージ・ヒッグス(大)統一モデル、暗黒物質の物理などが研究テーマ。高校生や一般向けの講演多数。

キーワード

素粒子物理 宇宙物理

**メディア掲載、主な委員歴など**

2019/1/9 朝日新聞 プロフェッサー・ビジット 95%は未知 素粒子で解く
2024/7/22 朝日新聞(夕)・ぶらっとラボ 座布団カバー型の図形から、素粒子に質量が生まれるパターンを解明

研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000407_ja.html



三枝 栄子 (ミエダ エイコ)

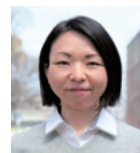
理学研究科
講師

広報ポイント

錯体化学が専門で、特に、磁性体や発光体、触媒などに使用されるランタノイド錯体の研究に注力。

■ キーワード

有機元素化学 有機金属化学 錯体化学 超分子化学 ナノ材料 半導体材料 材料化学



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/11/14 日刊産業新聞 プロテリアル材料科学財団 2023年度研究助成対象者に決定
日本化学会近畿支部 幹事 2021 - 2023

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000987_ja.html



宮田 真人 (ミヤタ マコト)

理学研究科
教授

広報ポイント

特殊な細菌、マイコプラズマの3種の運動メカニズムを解明し、その知見を基に地球生命の運動能の起源を提案した。現在はミニマル合成細菌を用いて運動と生命の起源に挑戦している。

■ キーワード

マイコプラズマ滑走運動 スピロプラズマ遊泳運動 細菌の運動 ミニマル合成細菌 物質と生命の境界 生命の起源 細胞進化 運動能進化 分子構造 分子の運動 ゲノム 生物物理学 細菌学



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/12/1 朝日新聞 「泳ぐ最小の生命体」の作製に成功し、未だ明らかでない細胞運動能の起源解明に大きく貢献
生物物理学会理事、国際マイコプラズマ学会理事、日本マイコプラズマ学会副理事長、日本細菌学会理事など

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000457_ja.html



森内 敏之 (モリウチ トシユキ)

理学研究科
教授

広報ポイント

バナジウム、鉄や有機分子を触媒とする二酸化炭素やバイオマスの変換技術を研究。持続可能な低炭素および炭素循環型社会の実現を目指し、「モノづくりから環境を考える」を念頭に、グリーンサステイナブルな触媒システムの開発に取り組んでいる。

■ キーワード

有機金属化学 有機合成化学 錯体化学 生物有機金属化学 生物無機化学



■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/4/3 化学工業日報 一般社団法人カーボンサイクルファンド主催 2023年度の研究助成にて追加採択
生物有機金属化学国際シンポジウム 国際顧問委員 2016/11 - 継続中
国際バナジウムシンポジウム 国際顧問委員 2017/1 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000959_ja.html



山口 隆司 (ヤマグチ タカシ)

工学研究科
教授

広報ポイント

橋梁システムの性能を定量的に評価した上で、劣化した部材・部位に対する効果的な補修・補強を実施するための研究。
橋梁の専門家として自治体の橋梁メンテナンス、不具合、事故等に対するアドバイザーを多数歴任。

■ キーワード

橋梁工学 構造工学



■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/6/24 建設通信新聞 橋梁架け替え事業におけるハイブリッド型包括的民間委託の研究について
国土交通省近畿地方整備局・阪神高速道路(株) 大阪湾岸道路西伸部技術検討委員会 委員 2019/4 - 継続中
国土交通省近畿地方整備局 橋梁ドクター 2022/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000600_ja.html



弓場 英司 (ユバ エイジ)

工学研究科
准教授

広報ポイント

化学と免疫学をつないで挑む、がん治療の材料開発。薬物送達システム、機能性高分子化学、免疫療法を研究。2022年文部科学大臣表彰「若手科学者賞」受賞。2019年米国シカゴ大学に客員研究員として留学。2020～2023年内閣府科学技術政策フェローとして出向。

■ キーワード

薬物送達システム バイオマテリアル リポソーム 刺激応答性高分子 免疫工学
ナノワクチン がん免疫療法 自己免疫疾患



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/9/6 稲盛財団 3S研究者探訪#8

2022/11/2 日刊ゲンダイ 従来の10分の1の抗原量でも強力ながん免疫を活性化するワクチン担体の開発に成功

日本バイオマテリアル学会 評議員 2020/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001945_ja.html



柚山 健一 (ユヤマ ケンイチ)

理学研究科
講師

広報ポイント

物質を物理的にねじることができる「光渦」を使って、千葉大学と共同で次世代プリンティング技術を研究。
将来的には、高感度センサーやレーザーディスプレイなどへの応用も期待される。

■ キーワード

発光材料 光ピンセット 顕微分光 光誘起結晶化 光放射圧 光渦



■ メディア掲載、主な委員歴など

応用物理学会 プログラム委員 2021/10 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001063_ja.html



吉田 大介 (ヨシダ ダイスケ)

情報学研究科
准教授

広報ポイント

地理空間情報システムを活用し、防災・減災およびインフラ維持管理DXを推進するためのシステムを研究開発。小学生などに対して新技術を活用した防災教育もっており、ドローンプログラミング講座や「防災ARまちあるき」も実施。

■ キーワード

地理空間情報システム 防災・減災 オープンデータ ドローン 拡張現実



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/11/23 NHK「明日をまもるナビ」小学生を対象にしたドローン体験講座について

大阪市デジタル統括室 令和6年度都市のデジタルツインを見据えた建設生産プロセスDX推進支援業務委託の調達に係る総合評価一般競争入札事業者評価会議 委員 2024/1 - 2024/4

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000431_ja.html



綿野 哲 (ワタノ サトル)

工学研究科
教授

広報ポイント

粉体工学分野における第一人者。医薬品、食品、化粧品だけでなく全固体電池などあらゆる粉体材料を対象として研究を行う。

■ キーワード

粉体工学 化学工学 製剤学 全固体電池



■ メディア掲載、主な委員歴など

粉体工学会理事

製剤機械技術学会評議員

アジア粉体工学国際会議(Asian Particle Technology) 国際組織委員会(IOC) 会長

国際微粒子学会(IFPRI)理事 などを歴任

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001362_ja.html



石亀 篤司 (イシガメ アツシ)

工学研究科
教授

広報ポイント

スマートエネルギーの研究、先進的な技術やシステム・ツールを用いて、実問題の解決と次世代エネルギーシステム(SoS)の構築に貢献。2021年日本電気協会第66回澁澤賞、2022年第58回電気保安功労者経済産業大臣表彰を受賞。

■ キーワード

電力システム構想 蓄電池システム 電力系統の解析・制御・最適化
エネルギーマネジメントシステム(EMS) BEMS メタヒューリスティクス

■ メディア掲載、主な委員歴など

資源エネルギー庁 長距離海底直流送電検討会 委員 2021/2 - 2022/2
製品評価技術基盤機構 蓄電システムの評価に係る標準化検討委員会 委員 2021/4 - 2024/3
NEDO技術委員 2022/5 - 2024/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001316_ja.html



杉浦 公彦 (スギウラ キミヒコ)

工業高等専門学校
教授

広報ポイント

有機廃棄物を供給すれば直接発電できる燃料電池の開発を行っており、これを車に搭載できればデロリアンができることを信じて学生と共に日々研究を行っている。車載でなく定置型にすればごみ処理しながら発電可能な分散型電源になり、ごみ収集が不必要となる。

■ キーワード

燃料電池 水素製造 CO2分離膜 バイオマス 断熱材

■ メディア掲載、主な委員歴など

日本機械学会会員 関西支部商議委員
エネルギー技術対策委員会燃料電池部会 学術委員
The Electrochemical Society
環境省CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業における技術開発検討委員会 委員長
Go-tech「バイオガスの高度利用技術の確立を目指したCO2選択透過膜モジュールの高性能化」技術評価
アドバイザー
月刊高専(<https://gekkan-kosen.com/5047/>)

■ 研究者情報

https://www.ct.omu.ac.jp/energy_lab/



鍋島 美奈子 (ナベシマ ミナコ)

工学研究科
教授

広報ポイント

都市気候・ヒートアイランド対策、緑や風を活かした街づくりに取り組む。大阪府内の街なかクールスポットの効果を計測し、評価方法を提案。街区レベルの熱融通など設備システムの省エネルギー化や、再生可能エネルギー利用の促進のためのシミュレーションも実施。女性研究者支援活動に尽力し貢献。

■ キーワード

農業用施設の省エネルギー ヒートアイランド対策 建物間熱融通
熱源水ネットワーク 低温未利用熱の有効利用

■ メディア掲載、主な委員歴など

大阪府環境審議会専門委員 2022 - 2024/3
東京都地域冷暖房区域指定委員会 2022/4 - 2024/3
大阪府ESCO提案審査会 委員長 2022/4 - 2024/3
大阪市都市計画審議会 委員 2022/8 - 2024/8

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000744_ja.html



東脇 正高 (ヒガシワキ マサタカ)

工学研究科
教授

広報ポイント

酸化ガリウムデバイスの先駆的研究開発。
Clarivate Highly Cited Researcher (クラリベイト 高被引用論文著者)に2021年・2023年・2024年 選出。

■ キーワード

酸化ガリウム 窒化ガリウム 分子線エピタキシー トランジスタ

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/7/5 テレビ朝日「グッドモーニング」 中国のガリウム輸出規制が日本に与える影響について
電子情報通信学会 電子デバイス(ED)研究専門委員会 専門委員 2013/4 - 継続中
応用物理学会 先進パワー半導体分科会 幹事 2020/4 - 継続中
ワイドギャップ半導体学会 企画主査 2021/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002560_ja.html



安房田 智司 (アワタ サトシ)

理学研究科
教授

広報ポイント

海や湖での潜水観察や川での調査など、フィールドに出て行う研究に重きを置きながら、水槽実験や遺伝子解析、生理実験などさまざまな手法を取り入れて認知進化生態的研究を行っている。主な研究テーマは、エビとハゼの共生関係、アフリカ・タンガニカ湖シクリッドの協同繁殖、カジカのホヤやカイメンへの卵寄託戦略。

■ キーワード

認知進化生態学 行動生態学 魚類 繁殖戦略 相利共生 寄生 協同繁殖
子の保護 精子競争 精子進化 雌の父性操作



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/9/23 NHK「地球ドラマチック」 魚の知能について監修
2024/7/5 朝日新聞 魚の知能に着目した生態研究について
一般財団法人自然環境研究センター絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 海水魚類分科会
委員 2013/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000063_ja.html



井上 淳 (イノウエ ジュン)

理学研究科
教授

広報ポイント

堆積物中の炭や粉塵等の研究を通して、環境汚染史や人類と自然環境の関係史の解明に取り組む。特に、地質時代における山火事や、人類の火の使用、産業活動での化石燃料使用の歴史を解明し、これらが環境に与えた影響を明らかにする。これらの研究を通して、地質学的視点から人新世の環境的課題への洞察を提供する。

■ キーワード

人新世 環境汚染 堆積物記録 第四紀 気候変動影響 氷期・間氷期 人間活動
微粒炭 球状炭化粒子



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/6/11 NHK「NHKスペシャル」 ヒューマンエイジ 人間の時代 球状炭化粒子について
2024/9/9 NHK「クローズアップ現代」 原爆投下直後、広島と長崎に降った放射性物質を含む雨が降った場所を特定する研究について

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000183_ja.html



上田 昇平 (ウエダ ショウヘイ)

農学研究科
准教授

広報ポイント

昆虫類の系統分類学的研究。昆虫類・小動物の生物地理学的研究。昆虫類・小動物とその生息場所の保全生物学的研究。害虫・有害動物の管理、外来種問題。

■ キーワード

動物生態学 進化生物学 保全生物学 絶滅危惧種 外来生物 種間関係



■ メディア掲載、主な委員歴など

堺市生物多様性ネットワーク会議委員会 委員 2019/4 - 継続中
大阪府河川周辺地域の環境保全等審議会 委員 2021/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002348_ja.html



遠藤 徹 (エンドウ トオル)

工学研究科
准教授

広報ポイント

都市沿岸域における人間活動と自然環境が共生する持続可能社会の実現に向け、健康状態を診断するための環境モニタリングや生態系機能を活用した自然再生の在り方について研究する。大阪湾におけるブルーカーボン像の実態把握や大阪南港野鳥園人工湿地の生態系サービスに関する研究実績や、大和川のアユの生活史に着目した環境診断に関する研究歴も有り。

■ キーワード

都市沿岸域の環境保全と自然再生 沿岸環境モニタリング
生態系機能の評価と活用 大阪湾の環境診断と将来像予測



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/7/1 NHK「かんさい熱視線」 関西国際空港の空港島に造成されている藻場について生態学的な知見から解説
国土交通省近畿地方整備局 近畿管内における中長期での環境再生に関する技術検討 2023 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000807_ja.html



大塚 耕司 (オオツカ コウジ)現代システム科学研究科
教授**広報ポイント**

主に大阪湾をフィールドに、閉鎖性海域の環境修復技術に関する研究・海陸一体型バイオマス有効利用システムに関する研究などに携わる。

キーワード

海洋資源工学 海洋環境学

**メディア掲載、主な委員歴など**

2024/5/24 日刊水産経済新聞 第1回ブルーエコノミー日本サミットにて、阪南市で取り組んできた大阪湾での活動について講演
海洋深層水利用学会 会長 2020/5 - 継続中
生態系工学研究会 会長 2020/5 - 継続中

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001317_ja.html**小口 理一** (オグチ リイチ)理学研究科
准教授**広報ポイント**

植物がそれぞれの環境で効率よく光合成・成長を行うためのさまざまな性質の変化を研究。葉の解剖学的性質と順化能力の関係や、光阻害、高濃度の二酸化炭素・高温環境下での植物の応答などが研究テーマ。

キーワード

植物生理生態学

**メディア掲載、主な委員歴など**

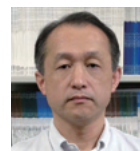
2022/5/31 化学工業日報 高濃度の二酸化炭素環境下で植物の成長促進 2種類の関連遺伝子同定について
日本光合成学会 常任幹事 2023/6 - 継続中

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002530_ja.html**木全 卓** (キマタ タカシ)農学研究科
准教授**広報ポイント**

地盤や土構造物を対象に、土の理工学的な性質を実験により解明する研究を実施。具体的には、ため池やダムに使われる築堤材料の検討のほか、温室等に適した小型基礎の開発、リサイクル地盤材料の力学特性の解明など、農学の立場から地盤工学に関わる研究を実施。

キーワード

土質力学 材料施工 農業用施設の開発・防災・維持管理

**メディア掲載、主な委員歴など**

堺市公共事業評価監視委員会 委員 2024/4 - 2026/3
農業農村工学会 令和6年度農業用ダム安全管理研究会 委員 2024/10 - 2025/3

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001424_ja.html**黒田 桂菜** (クロダ カナ)現代システム科学研究科
准教授**広報ポイント**

活用されていない海の資源から地産地消のエネルギーを作り出す研究。魚食文化の再生などにも取り組む。

キーワード

海洋環境再生 漁業・魚食の活性化

**メディア掲載、主な委員歴など**

2022/8/5 ソトコト9月号 環境負荷に配慮した商品を手がけるサラヤの広報部長と、消費者の行動や意識の変容について対談
大阪府立環境農林水産総合研究所評価委員会 委員 2023/4 - 継続中
環境省近畿環境パートナーシップオフィスにおけるアドバイザー委員 2024/5 - 継続中

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002062_ja.html

小柳 光正 (コヤナギ ミツマサ)

理学研究科
教授

広報ポイント

動物の光感覚の進化や多様性を研究。視覚以外にも光や色を感じて何かに利用しているのではないかと疑問をDNAやタンパク質の解析からアプローチ。光受容タンパク質を応用した生命活動の光操作にも研究を展開。2017年度第14回日本学術振興会賞受賞。

■ キーワード

光生物学 進化 光遺伝学 眼外光受容 光受容体 GPCR 感覚 光感覚 視覚色覚



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/4/5 日本経済新聞 ジンベエザメ特有の光を活用する視覚のしくみを解明
日本比較生理生化学会 評議員 2017 - 継続中
日本動物学会 理事 2024 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000074_ja.html


古山 敬祐 (コヤマ ケイスケ)

獣医学研究科
准教授

広報ポイント

ウシの受胎性・繁殖性向上に向けた研究を展開。個別培養系による卵子・受精卵の体外培養に機械学習と画像解析を組み合わせた新たな培養体系の構築を目指す。また、牛群検定成績を活用したウシの受胎率予測システムの開発を推進。

■ キーワード

牛 臨床繁殖学 卵子 受精卵 成熟培養 体外受精 発生培養 個別培養系 卵巣予備能 受胎率予測 機械学習 深層学習 画像解析 授精適期 定時人工授精



■ メディア掲載、主な委員歴など

2018/11/10 北海道新聞(オホーツク版)講演内容について
夢ナビ(講義No.11251)
日本繁殖生物学会プログラム委員、獣医学術近畿地区学会幹事、日本胚移植技術研究会ブロック幹事

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002448_ja.html


近藤 友宏 (コンドウ トモヒロ)

獣医学研究科
講師

広報ポイント

自治体が設置する動物愛護に関する推進会議等で委員を多数務め、引き取り手がいない動物を預かる動物ボランティアなど動物愛護についての検討に携わる。

■ キーワード

実験動物学 動物愛護



■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/5/29 日本経済新聞 シニア世代が飼い主のいない犬や猫などの動物を預かり飼育する際の注意点について
大阪市動物愛護推進会議 委員 2023/4 - 2025/3
公私立大学実験動物施設協議会 調査委員会委員 2023/4 - 2024/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002002_ja.html


千葉 知世 (チバ トモヨ)

現代システム科学研究科
准教授

広報ポイント

海洋ごみ、地下水を中心とする水資源リスク等の環境問題について、政策やガバナンスの視座から研究。非営利組織(NPO)を設立し、大阪湾の無人島に流れ着く海洋ごみの研究に取り組む。環境省や京都市など自治体の会議で委員を歴任。

■ キーワード

環境政策 海洋プラスチック 海岸漂着ごみ 水環境 地下水ガバナンス



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/11/15 読売新聞 自身が取り組む海洋ごみ問題の研究についてのインタビュー
東京都環境局地下水対策検討委員会 委員 2020/4 - 継続中
京都市環境審議会 委員 2023/7 - 継続中
大阪府環境審議会 委員 2024/10 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002467_ja.html


寺北 明久 (テラキタ アキヒサ)

理学研究科
教授

広報ポイント

さまざまな動物を対象とし、視覚や視覚以外の光受容について研究し、発見を光遺伝学に応用。令和5年度春の紫綬褒章受章。

■ キーワード

視覚 非視覚 光受容 視物質 ロドプシン 光生物 Gタンパク質共役受容体
光感覚



■ メディア掲載、主な委員歴など

日本学術会議 連携委員 2017/10 - 継続中
日本動物学会 会長 2022/9 - 2024/9
国際生物学賞委員会 委員(幹事) 2023/5 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000259_ja.html



名波 哲 (ナナミ サトシ)

理学研究科
教授

広報ポイント

植物集団の動態研究に雌雄異株性を組み込み、植物の雌雄異株性の新たな評価を模索。附属植物園の園長として、絶滅危惧種の保全や生物多様性について広く啓蒙。

■ キーワード

森林生態学 森林樹木 性表現 温帯林 集団維持機構 生物間相互作用



■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/6/6 毎日新聞 国連「生物多様性の日」にあわせた付附属植物園のイベントでの解説
交野市山地対策協議会 委員 2023/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000317_ja.html



長谷川 貴史 (ハセガワ タカシ)

獣医学研究科
教授

広報ポイント

獣医学部附属獣医臨床センター長。動物の眼の病気について診断や治療法の研究。神戸市立王子動物園のパンダ「タンタン」の治療にも関わる。超音波生体顕微鏡(UBM)を用いた眼科疾患の画像診断、スクワラン点眼液を用いたドライアイ・角膜障害眼への臨床応用法に関する治験に携わる。

■ キーワード

獣医眼科学 獣医整形外科 神経外科学 獣医外科学



■ メディア掲載、主な委員歴など

2020/12 NHK ごろごろパンダ日記 ～タンタンと飼育員の日々～

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001717_ja.html



鳩谷 晋吾 (ハトヤ シンゴ)

獣医学研究科
教授

広報ポイント

獣医療で再生医療を実現するための研究に従事し、世界に先駆けてイヌやネコのES細胞、iPS細胞の樹立に成功。獣医学部附属獣医臨床センターでは、獣医師として内科・消化器科で診療を担当。日々、犬や猫の病気の診断・治療に当たり、獣医学部の学生教育に従事している。

■ キーワード

応用獣医学 臨床獣医学 iPS細胞 再生医療



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/12/28 読売新聞 世界初イヌの尿由来細胞からのiPS細胞安定作製に成功
2024/5/13 読売新聞 飼い主が求めるペットの治療の高度化についてコメント
2024/9/20 日本経済新聞 世界初、遺伝子挿入がなく高品質なネコiPS細胞の安定作製に成功
一般社団法人日本獣医再生医療学会 理事 2021/2 - 継続中
公益社団法人日本獣医学会 評議委員 2021/5 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001853_ja.html



平井 規央 (ヒライ ノリオ)

農学研究科
教授

広報ポイント

チョウ類を中心とした昆虫や小動物(昆虫、魚類、両生類など)の保全に関する研究。中百舌鳥キャンパス内の池で、新種の水生寄生バチを発見。行政機関と連携した会議やシンポジウムへの参加多数。

■ キーワード

昆虫生理・生態学 保全生物学 Insect Ecology

■ メディア掲載、主な委員歴など

2020/11/12 朝日新聞 クロマダランテツシジミについて解説
 2020/12/3 読売新聞 フクロウの保全について
 2021/6/17 朝日新聞 新種ゴジラコマユバチの発見について
 2023/6/11 読売新聞 外来魚が他の生物に与える影響について
 2023/12/30 NHKBS「躍動する大自然奇跡の絶景ストーリー イナガキヤスト“天空の水鏡”を撮る」ヤシャゲンゴロウについて解説
 2024/9/3 テレビ大阪「やさしいニュース」 スズメバチの生態についてほか

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001537_ja.html


藤井 俊博 (フジイ トシヒロ)

理学研究科
准教授

広報ポイント

2021年、観測史上最大規模のエネルギーを持つ宇宙線を発見し「アマテラス粒子」と命名。論文は米・サイエンス誌に掲載された。2024年第42回大阪科学賞受賞。

■ キーワード

宇宙線 極高エネルギー 空気シャワー 銀河団 超新星爆発 超新星残骸 起源 異方性 活動銀河核 天文学

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/3/29 朝日新聞 テレスコープアレイ実験史上最大のエネルギーをもつ宇宙線を検出
 2023/10/13 NHKニュース「おはよう日本」 宇宙から降り注ぐ「宇宙線」空気シャワーの可視化に成功

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002534_ja.html


古家 優 (フルマ マサル)

獣医学研究科
准教授

広報ポイント

伴侶動物の急速な高齢化により増加した腫瘍性疾患、難治性の自己免疫疾患や消化器疾患を対象に研究。海遊館と共同で、伴侶動物以外のCT検査に関する研究も。

■ キーワード

獣医腫瘍学 腫瘍免疫 獣医内科学

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001919_ja.html


堀江 真行 (ホリエ マサユキ)

獣医学研究科
教授

広報ポイント

さまざまな生物や環境におけるウイルスの多様性や進化を研究。私たち真核生物のゲノムに埋め込まれたウイルス由来の配列を用いて、古代のウイルスの多様性や長期的な進化、さらにはウイルスと宿主の共進化の解明も目指している。

■ キーワード

ウイルス叢 ウイルス多様性 ウイルス進 古代ウイルス学 ウイルス宿主共進化

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/1/22 日本経済新聞 九州地方の高温酸性の温泉で発見された新RNAウイルスについて
 日本ウイルス学会 評議委員 2022 - 継続中
 日本獣医学会 評議委員 2023 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002486_ja.html


堀野 治彦 (ホリノ ハルヒコ)農学研究科
教授**広報ポイント**

土地や水資源の評価に関する研究。近年は、農地の多面的機能、河川流量をもとにした降水量時系列の評価、都市緑地の気温形成などを研究。多数の自治体で委員を務める。

■ キーワード

水循環 環境配慮型水路 地域資源 多面的機能

■ メディア掲載、主な委員歴など

国土交通省近畿地方整備局大和川流域懇談会 委員 2022/3 - 2025/2
奈良県河川整備委員会 委員 2023/4 - 2025/3
兵庫県環境審議会 委員 2023/6 - 2025/6

■ 研究者情報
https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001631_ja.html
**水谷 聡** (ミズタニ サトシ)工学研究科
准教授**広報ポイント**

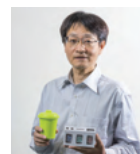
ごみの適正管理と有効利用に伴う環境影響評価について研究。大手メディアにてコメント多数。

■ キーワード

都市ごみ焼却灰 鉄鋼スラグ 有害廃棄物 廃棄物管理 溶出試験 環境安全品質 化学物質管理

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/10/25 日本経済新聞 観光地で広がるゴミ箱の再設置の動きについて
2023/12/4 テレビ朝日「ワイド!スクランブル」 大阪でゴミ箱が少ない理由と、ゴミを減らすための対策について
環境省産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法に係る検討業務 委員長 2021/10 - 継続中
大阪市環境局大阪PCB廃棄物処理事業監視部会有識者 2023/3 - 継続中

■ 研究者情報
https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000876_ja.html
**三宅 眞実** (ミヤケ マサミ)獣医学研究科
教授**広報ポイント**

2009年4月より大阪公立大学食品安全科学研究センター長として従事。食品衛生学の点から食中毒の制御など食の安心安全のためのウェルシュ菌など細菌の病原性について研究。食の安全に関する一般向け講座など、豊富なアウトリーチ活動あり。食中毒についてテレビ・報道メディア等で多数解説・コメント掲載。

■ キーワード

食中毒 細菌 ウェルシュ菌 感染症

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/6/14 読売テレビ「かんさい情報ネットten.」 細菌性食中毒について
2024/7/28 読売新聞 小林製薬の健康被害問題への対応について
日本食品微生物学会 理事 2014/1 - 継続中

■ 研究者情報
https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001886_ja.html
**安木 真世** (ヤスギ マヨ)獣医学研究科
准教授**広報ポイント**

狂犬病、薬剤耐性感染症、COVID-19、エムボックスなど新興再興を含めた人獣共通感染症の制圧に資する基礎研究を行っている。COVID-19発生時には消毒効果の検証や治療法の開発で企業との共同研究に多数携わった。

■ キーワード

人獣共通感染症 細菌 ウイルス ワンヘルス 伴侶動物

■ メディア掲載、主な委員歴など

2021/12/13 産経新聞 狂犬病予防、消えゆく「集合注射」コロナ禍で見直し・獣医師ら批判
2022/4/29 産経新聞 ウクライナ避難民が帯同するペットの狂犬病対策について
2023/2/22 ナノイー(帯電微粒子水)技術に関するメディアラウンドテーブル
2023/3/22 化学工業日報 コリスチンとセファロsporin 飼育犬から耐性大腸菌
獣医学術近畿地区学会 運営委員 2015 - 継続中
農林水産省獣医事審議会 専門委員 2022 - 2024
大阪府狂犬病等感染症対策委員会 運営委員 2022 - 継続中
日本獣医学会 評議委員 2023 - 2025

■ 研究者情報
https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002036_ja.html


山崎 伸二 (ヤマサキ シンジ)

獣医学研究科
教授

広報ポイント

下水サーベイランス、空間除菌、食中毒細菌や人獣共通感染症の研究など感染症対策に取り組む。
大阪国際感染症研究センター副センター長として、国内初の関西国際空港の下水を分析し感染症流行予測をする研究に携わる。

■ キーワード

人獣共通感染症 食中毒細菌 O157 腸管出血性大腸菌 エシェリキアアルパーティ カンピロバクター コレラ ビブリオ スパイス 天然物(関連する産業分野) 細胞膨化致死毒素 薬剤耐性 医薬品 消毒薬



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/11/2 読売新聞 関西空港の下水を分析し海外から流入する感染症を検知する研究について
AMED新興・再興感染症研究基盤創生事業 プログラムオフィサー 2017/3 - 継続中
日本食品微生物学会 理事 2020/1 - 継続中
EXPO25会場衛生協議会 委員 2020/6 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001630_ja.html



横井 修司 (ヨコイ シュウジ)

農学研究科
教授

広報ポイント

植物栽培の場所や時期を拡大し食料生産増大に貢献するため、植物の相転移(生長段階の移り変わりや次世代への記憶)について研究。持続可能な都市農業を提唱。

■ キーワード

植物育種学 遺伝育種科学 Urban Farming(都市農業) 植物相転移



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/6/7 関西テレビ「やすとも・友近のキメツケ!」とうもろこしの粒の数が偶数になることについてのコメント

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002331_ja.html



生田 英輔 (イクタ エイスケ)

都市科学・防災研究センター
現代システム科学研究科
教授

広報ポイント

災害時に安全な居住環境を実現するため、住宅からコミュニティを対象に、居住者目線での研究を行う。最近では研究成果の社会実装として、防災教育や防災人材育成にも力を入れている。大手メディア出演多数。

■ キーワード

コミュニティ防災 住居防災 人的被害 防災教育 防災人材
津波避難地区防災計画 日常災害 火災



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/3/13 NHK「おはよう日本」南海トラフ巨大地震発生時に想定される梅田地下街からの避難者受け入れや、行政の役割についてコメント
2024/4/20 読売新聞 豊中市立第一中学校で、地域全体の防災力向上を目的とし取り組む「防災マップ作り」活動について
大阪市住吉区防災専門会議 委員長 2012/8 - 継続中
一般社団法人地域安全学会 東日本大震災特別委員会 委員長 2023 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000547_ja.html



遠藤 崇浩 (エンドウ タカヒロ)

現代システム科学研究科
教授

広報ポイント

能登半島地震被災地などで災害用井戸を調査。長野県安曇野市、大阪府大阪狭山市、愛媛県西条市、福井県大野市の水管理計画策定に参加。
令和6年度内閣官房水循環政策本部事務局・災害時における地下水等活用推進に向けた有識者会議座長に就任。大手メディア掲載多数。

■ キーワード

環境政策 水資源 水管理 地下水 応急給水 井戸 断水コモンズ ガバナンス

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/3/14 NHK「ニュースウォッチ9」能登半島地震における災害用井戸の現地調査について
2024/4/2 毎日新聞 「災害用井戸 整備遅れ」
2024/4/3 朝日新聞 「珠洲 まだ水が使えない」など
日本地下水学会 理事 2019/5 - 継続中
長野県安曇野市水環境審議会 会長 2021/6 - 継続中
大阪府大阪狭山市水循環協議会 会長 2022/8 - 継続中
内閣官房水循環政策本部事務局水循環アドバイザー 2024/5 - 継続中

■ 研究者情報

①https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002040_ja.html

②<https://researchmap.jp/endo.takahiro>



①



②



重松 孝昌 (シゲマツ タカアキ)

副学長
(産学官民共創、都市シンクタンク)

広報ポイント

港湾海域の環境修復に資する技術について研究。都市域における複合水災害と防災・減災に関する研究、波力発電システムの開発・研究などに携わる。

■ キーワード

都市防災工学 内湾環境工学 波力発電 固液混相流

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/3/12 北海道新聞 津波被害の安全確保に有効な「津波救命艇」や「シェルター」について
神戸港における生物共生方策検討会 座長 2021/5 - 継続中
大阪府大阪湾沿岸海岸保全基本計画審議会 委員 2023/11 - 2024/11
一般財団法人災害科学研究所 理事 2024/6 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000548_ja.html



防災



菅野 拓 (スガノ タク)

文学研究科
准教授

広報ポイント

人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策の専門家。「災害ケースマネジメント」の第一人者で、内閣府「被災者支援のあり方検討会」委員や石川県「令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード」委員を務める。

■ キーワード

人文地理学 都市社会地理学 NPO サードセクター 市民協働 公民連携
復興政策 災害対応 被災者生活再建支援 災害ケースマネジメント

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/4/16 毎日新聞 避難所外避難者を支援する体制づくりの重要性について検討会メンバーとしてコメント
2024/7/7 NHK「明日をまもるナビ」 能登半島地震の復興支援について
厚生労働省・内閣府医療・保健・福祉と防災の連携に関する作業グループ 参考人 2019/8 - 継続中
内閣府避難生活の環境変化に対応した支援の実施に関する検討会 2023/7 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001077_ja.html



石沢 武彰 (イシザワ タケアキ)

医学研究科
教授

広報ポイント

「がんや生体構造を手術中に光らせる技術(蛍光ガイド手術)」の開発と臨床応用をライフワークとして活動。同領域の世界的トップランナーとして新規蛍光プローブの開発も推進。ロボット支援肝切除・脾切除の指導医として全国を訪問し、安全な技術の普及に注力している。

■ キーワード

蛍光ナビゲーション手術 肝胆膵外科 内視鏡外科 ロボット支援手術 癌分子標識

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/1/19 神戸新聞 ITや人工知能を組み合わせた「蛍光ガイド手術」について
2023/11/20 関西医事新報 大阪府南部の診療体制充実、労働環境改善への取り組みについて
2024/10/22 読売新聞 肝臓がん治療について
講談社web連載(<https://gendai.media/list/author/takeakiishizawa>)
国際蛍光ガイド手術研究会 代表(2018-9)、日本蛍光ガイド手術研究会 副代表世話人(現在)

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002543_ja.html



井上 幸紀 (イノウエ コウキ)

医学研究科
教授

広報ポイント

職域に強い精神科医。労働者のうつ病、適応障害や摂食障害などに認知行動療法等に対応。経済産業省「職域における心の健康関連サービス活用に向けた研究会」、厚生労働省「ストレスチェック制度等のメンタルヘルス対策に関する検討会」等委員。日本精神神経学会等学会活動も活発。

■ キーワード

うつ病 産業精神医学 適応障害 摂食障害 不安症 認知行動療法

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/9/12 毎日新聞 メンタルヘルスケアの重要性について
2023/10/27 朝日新聞 摂食障害を抱えながら働く人への支援が少ない現状について ほか

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000189_ja.html



医療

植田 大樹 (ウエダ ダイジュ)

医学研究科
准教授

広報ポイント

放射線科医でありながら、AIエンジニアとして多岐にわたる研究・教育活動に携わる研究者。医療とAIの融合による社会的価値の創造を中心に研究を進める一方で、開発したAIを医療機器プログラムとして製品化。現在では500を超える医療機関で活用されている。

■ キーワード

放射線 医用画像 人工知能 ディープラーニング

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/8/23 NHK「ほっと関西」 AIが胸部X線検査の画像から心臓弁膜症を推定する方法を開発

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002920_ja.html

植松 智 (ウエマツ サトシ)

医学研究科
教授

広報ポイント

腸内細菌の網羅的なメタゲノム解析を実践。難治性の炎症性腸疾患、花粉症などのアレルギーの新規治療法、肥満や糖尿病などの代謝疾患の制御、次世代粘膜ワクチンの開発を推進。大手メディアにて解説多数。

■ キーワード

自然免疫 粘膜免疫 メタゲノム ファージ療法 ワクチン パクテリオファージ

■ メディア掲載、主な委員歴など

2019/8/24 毎日新聞、日本経済新聞、2019/8/25 朝日新聞 肥満ワクチンについて
2020/8/7 日本経済新聞 腸内ウイルス、悪玉菌を退治
2022/7/24 BSフジ「ガリレオX」 糞便移植の研究ドキュメンタリー
2023/5/8 日本経済新聞 新型コロナウイルス禍で薬剤耐性菌の流行が危惧されている状況について
2024/7/11 日本経済新聞 白血病治療の合併症、原因の腸内細菌特定
2024/7/14 NHK18時全国ニュース 骨髄移植など合併症に関わる腸内細菌 特殊な酵素で除去
2024/8/17 集英社週刊プレイボーイ 「ワキガの科学」日本の研究チームが原因菌の特定に成功！

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000983_ja.html

繪本 正憲 (エモト マサノリ)

医学研究科
教授

広報ポイント

糖尿病・肥満症とその合併症の一つである慢性腎臓病・透析医療の診療・研究に従事。糖尿病治療では持続血糖モニターやインスリンポンプなど先端医療機器による治療実績も豊富。糖尿病・肥満症・腎臓病の新規治療薬の治験も実施、PMDA専門委員として従事。

■ キーワード

糖尿病 肥満症 糖尿病性腎症 慢性腎臓病 糖尿病治療薬 透析医療

■ メディア掲載、主な委員歴など

日本医薬品医療機器総合機構(PMDA) 専門委員 2008/12 - 2026/3
大阪市指定難病審査会 委員 2020/4 - 2026/3
大阪市医療扶助審議会 委員 2022/12 - 2024/11
大阪市健康局すこやか大阪21(第3次)推進会議 委員 2024/9 - 2026/9

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000141_ja.html

大谷 直子 (オオタニ ナオコ)

医学研究科
教授

広報ポイント

腸内細菌関連因子が肝がんにも与える影響を含め、主にがん微小環境に着目した研究を実施し、肝がん進展に関する分子メカニズムの解明を目指して研究している。2011~2015年度 慢性炎症領域・さきがけ研究者、2015~2024年にAMED事業4回採択。2018年AMED-CREST採択。2024年AMED-FORCE採択。

■ キーワード

がん微小環境 細胞老化 細胞老化に伴う分泌現象(SASP)
腸内細菌関連物質と肝がん

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/8/31 京都新聞 肝臓の細胞の老化とがんの進行について
日本癌学会 理事、日本がん免疫学会 理事、
日本腸内細菌学会 理事、日本分子生物学会 理事、
日本がん分子標的治療学会 評議員、日本抗加齢医学会 評議員、日本生理学会 評議員 など

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000028_ja.html

掛屋 弘 (カケヤ ヒロシ)

医学研究科
教授

広報ポイント

院内感染の制御や耐性菌の院内伝播などの研究。Jリーグにおける新型コロナウイルス対策連絡会議のメンバーとして『2022 Jリーグアウォーズ功労賞』を受賞。

■ キーワード

感染症 耐性菌 深在性真菌感染症 感染症 呼吸器感染症

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/7/16 読売新聞 新規承認の治療薬「アミカシン」について
2024/8/19 読売テレビ「かんさい情報ネットten.」 マイコプラズマ肺炎など感染症について
日本環境感染学会 評議員 2019/2 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000062_ja.html



柏木 伸一郎 (カシワギ シンイチロウ)

医学研究科
教授

広報ポイント

切らずに治す、早期乳がんに対する「ラジオ波焼灼療法」を2024年4月に関西で初めて実施。現在、全国で最も多いラジオ波焼灼療法の実績。難治性乳がんの克服のため、基礎研究と臨床実践の融合を目指す。

■ キーワード

乳がん 腫瘍免疫 腫瘍微小環境 トリプルネガティブ乳癌 ラジオ波焼灼療法
オンコプラスチック手術 拡張現実補助下手術 免疫療法

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/2/20 関西西事新報 難治性乳がんの克服への取り組みについて
2024/5/31 読売新聞 関西1例目の治療を行った乳がんのラジオ波焼灼療法について
日本外科学会 代議員・専門医・指導医、日本乳癌学会 評議員・乳腺専門医・指導医、
日本癌治療学会 代議員・がん治療認定医、日本乳癌学会 乳癌診療ガイドライン委員、
日本乳癌学会 編集委員会委員、日本乳腺甲状腺超音波医学会 ガイドライン改訂委員

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000336_ja.html



金子 幸弘 (カネコ ユキヒロ)

医学研究科
教授

広報ポイント

細菌や真菌をキャラクター化した「バイキンズ®」を使って、感染症や薬剤耐性対策の普及啓発活動を実施。2019年、第3回薬剤耐性(AMR)対策普及啓発活動表彰で文部科学大臣賞受賞。

■ キーワード

薬剤耐性 新規治療 鉄 ストレス応答 ガリウム 難治性感染症 バイオフィルム
緑膿菌

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/1/29 読売テレビ「かんさい情報ネットten.」 インフルエンザと劇症型溶血性レンサ球菌感染症について
大阪府八尾市保健所八尾市感染症診査協議会 委員 2023/4 - 2025/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000174_ja.html



河田 則文 (カワタ ノリフミ)

医学研究科
教授

広報ポイント

肝線維化治療薬の開発を目指し、タンパク質「サイトグロビン」が持つ抗線維化作用に注目して研究。一方、ベトナムのハノイ医科大学名誉教授としてベトナムの医学発展に貢献。

■ キーワード

サイトグロビン 肝線維化 肝硬変に対する医薬品の開発 ベトナム社会主義共和国

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/6/14 ラジオNIKKEI「大人のラヂオ」 肝臓がんについて解説

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000308_ja.html



城戸 康年 (キド ヤストシ)

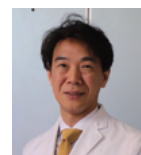
医学研究科
教授

広報ポイント

新型コロナウイルスやエムボックス(サル痘)などの流行地・コンゴ民主共和国で最前線の研究に取り組む。メディア出演も多く、ワクチンや感染症に関するわかりやすい解説に定評がある。

■ キーワード

新興・再興感染症 新型コロナウイルス エムボックス(サル痘) マラリア
顧みられない熱帯病 グローバルヘルス ワクチン



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/6/5 日本経済新聞 誤情報による子どもへの予防接種信頼低下について
2024/6/12 MBS「よんちゃんTV」 人食いバクテリアの病気の進行、治療法について

■ 研究者情報

①https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000977_ja.html
②<https://youtu.be/V3AEn01leQc>

①



②



後藤 剛夫 (ゴトウ タケオ)

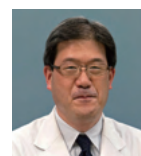
医学研究科
教授

広報ポイント

頭蓋底手術法の開発・研究における世界のパイオニア。国内外の若手医師の研修や留学を多数受け入れ、海外の医療機関へ出張講義も積極的に実施。

■ キーワード

脳腫瘍治療 頭蓋底外科 内視鏡手術 低侵襲外科手術



■ メディア掲載、主な委員歴など

日本頭蓋底外科学会 理事 2020/4 - 継続中
世界脳神経外科連盟神経内視鏡委員会 委員長 2021 - 継続中
日本脳腫瘍の外科学会 理事 2021/4 - 継続中
日本内視鏡学会 理事 2022/4 - 継続中
Board member of ISMINS(International Society on Minimally Invasive Neurosurgery) 2022 - 継続中
World Academy of Neurosurgical Surgeons active member 2024 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000802_ja.html



阪本 浩一 (サカモト ヒロカズ)

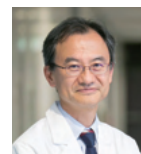
聴覚言語情報機能病態学寄附講座
特任教授

広報ポイント

聴覚情報処理障害(APD)やLiDと呼ばれる「聞き取り困難症」の診断基準の第一案となる「LiD/APD診断と支援の手引き」を作成し公開。吃音、小児の言語障害の臨床も行なっている。

■ キーワード

聞き取り困難症(LiD) 聴覚情報処理障害(APD) 脳機能評価(fNIRS)
光トポグラフィ(fNIRS) 発達障害(神経発達症) 聴覚情報処理検査(APT) 吃音
機能性難聴 手話言語



■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/5/9 読売新聞 全国の耳鼻咽喉科・診療所でも「聞き取り困難症」の診断を可能とする診断の手引を作成
2024/7/20 読売テレビ「ウェークアップ」 難治性疾患の診察・治療について

■ 研究者情報

<https://www.omu.ac.jp/med/genetics/office/staff/index.html#sakamoto>



柴田 利彦 (シバタ トシヒコ)

医学研究科
教授

広報ポイント

全国でもいち早く手術支援ロボット「ダビンチ」を取り入れ、僧帽弁形成術、三尖弁形成術を中心に手術を実施。低侵襲心臓手術についても研究。よりQOLの高い手術および治療成績向上を目指す。

■ キーワード

弁膜症疾患外科学 大血管外科学 冠動脈外科学 心臓弁膜症 僧帽弁形成



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/8/20 関西医事新報 心臓弁膜症診療におけるロボット支援手術の現状と課題について
2023/9/29 読売新聞 手術支援ロボットを使用した心臓手術について

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000025_ja.html



首藤 太一 (シュウトウ タイチ)医学研究科
教授**広報ポイント**

「病でなく人を診る」「自分が診てもらいたい医師」の育成に尽力。全国トップクラスの稼働率を誇る「スキルスシミュレーションセンター(SSC)」での医療教育を推進。

■ キーワード

医学教育 次世代の良医育成 スキルスシミュレーションセンター

■ メディア掲載、主な委員歴など大阪府医師会臨床研修制度推進委員会 委員 2020/6 - 継続中
大阪府総合診療科医師確保懇話会 2022/8 - 継続中**■ 研究者情報**https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000558_ja.html**新谷 歩** (シンタニ アユミ)医学研究科
教授**広報ポイント**

米国で生物統計家として20年のキャリアを持つ。2022年9月にスタンフォード大学が発表した「世界で最も影響力のある研究者トップ2%」に選出。レセプトなどのビッグデータを使った研究も推進。

■ キーワード

生物統計学 データ管理学 生物統計学

■ メディア掲載、主な委員歴など2021/8/25 朝日新聞 日本初の治療薬やワクチンがなかなか出てこない課題について
厚生労働省保険局費用対効果評価専門組織専門委員 2023/4 - 2025/4
AMED課題評価委員 2023/4 - 2025/3**■ 研究者情報**https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000211_ja.html**角南 貴司子** (スナミ キシコ)医学研究科
教授**広報ポイント**

「めまい」に関する臨床研究や、高齢者の聞こえに関わる脳機能について研究。

■ キーワードめまい メニエール病 突発性難聴 音声機能障害 アレルギー性鼻炎 頭頸部腫瘍
内視鏡下耳科手術**■ メディア掲載、主な委員歴など**2021/8/7 毎日新聞 アレルギー性鼻炎の治療について解説
2024/6/13 日経ヘルス2024夏号 めまいについての特集**■ 研究者情報**https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000765_ja.html**橘 大介** (タチバナ ダイスケ)医学研究科
教授**広報ポイント**

ハイリスク妊婦の受け入れをチーム医療体制で対応。前置血管の早期発見と管理を提言。安全な帝王切開の実施方法に関しても広い知見を有する。

■ キーワード

ハイリスク妊産婦 不妊治療と妊娠の関係 前置胎盤・前置血管 骨盤臓器脱

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/9/29 サンケイリビング新聞社「CityLiving」 「働く女性のための健康ウェビナー」で、女性のトータルライフをサポートするヘルスケアについて解説

■ 研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000129_ja.html

鶴田 大輔 (ツルタ ダイスケ)

医学研究科
教授

広報ポイント

難治性皮膚疾患、特に類天疱瘡疾患や脱毛の発症機序の解明を目指した研究がライフワーク。近年、感染制御に関連する研究も行っている。難治性皮膚疾患でお困りの患者からの相談、主治医からの紹介も多い。

■ キーワード

自己免疫性水疱症(類天疱瘡・天疱瘡) 乾癬 脱毛 腋臭症 感染制御
ヘミデスモソーム

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/1/25 読売新聞 ニキビ患者を対象とした、バクテリオファージ療法の臨床試験開始を発表
2024/2/16 テレビ朝日「ワイド!スクランブル」肌の乾燥対策について
日本皮膚病理組織学会 理事長 2021/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000801_ja.html



徳永 文稔 (トクナガ フミノリ)

医学研究科
教授

広報ポイント

がんや自己免疫疾患など慢性炎症が体内で起こるメカニズムの解明を目指す。「直鎖状ユビキチン鎖」の発見によりALSの分子病態解明に貢献。

■ キーワード

ALS 炎症 ユビキチン たんぱく質分解

■ メディア掲載、主な委員歴など

2018/6/2 読売新聞 滋賀医大のALS治療法へコメント
2021/12/28 読売新聞 山形大学が発表した筋萎縮性側索硬化症(ALS)の進行を遅らせる薬の候補へコメント

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000612_ja.html



富山 貴美 (トミヤマ タカミ)

老化・認知症制御学寄附講座
特任教授

広報ポイント

認知症ゼロ社会を目指して、予防食品や予防薬の開発に従事。

■ キーワード

認知症 認知症予防薬 認知症予防アンチエイジング食品 老化研究 若返り研究

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/1/19 テレビ大阪「やさしいニュース」認知症に点鼻薬 進む治療薬の開発
2022/9/12 朝日新聞 「ぶらっとラボ」糖尿病とアルツハイマー病の関わりを解明
2023/1/31 日経バイオテック 経鼻リファンピシンでアルツハイマー病の進行阻止へ
2024/11/5 産経新聞 「おおさカラボ」『酸棗仁』認知症予防に効果?

■ 研究者情報

<https://www.omu.ac.jp/med/neurosci/member/>



中村 博亮 (ナカムラ ヒロアキ)

医学部附属病院 病院長

広報ポイント

低侵襲脊椎外科、ロコモティブシンドロームなど、健康寿命の延伸を目指して研究。

■ キーワード

ロコモティブシンドローム フレイル 整形外科学・脊椎脊髄外科学全般
低侵襲脊椎手術 末梢神経 高齢者脊椎疾患

■ メディア掲載、主な委員歴など

日本内視鏡外科学会 理事 2017/12 - 継続中
日本脊椎脊髄病学会 理事長 2018/4 - 2020/4
日本腰痛学会 理事 2019/9 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000225_ja.html



橋本 求 (ハシモト モトム)

医学研究科
教授

広報ポイント

国内最大のリウマチデータベース ANSWERコホートを率いて臨床研究。動物モデルを用いた自己免疫疾患の基礎研究も多数。著書に「遺伝子が語る免疫学夜話」(晶文社)があり、清潔社会でなぜ自己免疫疾患が増えるのかについて、人類史的な観点からも考察。

■ キーワード

自己免疫疾患 膠原病 関節リウマチ 全身性エリテマトーデス コホート研究 動物モデル

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/8/6 京都新聞 京都市で開催の市民公開講座の講演内容について
日本リウマチ学会J-STAR委員会 委員長
一般社団法人ANSWERコホートコンソーシアム 代表理事

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001098_ja.html


福島 若葉 (フクシマ ワカバ)

医学研究科
教授

広報ポイント

厚生労働省が設置する厚生科学審議会や大阪府市が設置する委員会の委員として、公衆衛生学・疫学の専門家の立場から意見を述べている。ワクチンの疫学と難病の疫学については、厚生労働省が助成する研究班の研究代表者を務めている。

■ キーワード

公衆衛生学 疫学 予防医学 ワクチン

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/3/22 朝日新聞DIGITAL インタビュー記事掲載「ワクチン3回目以降 若くて健康な人は『メリット理解して判断を』」
2022/5/28 読売新聞(夕刊) 取材協力者として掲載「教えて!ヨミドック『4回目接種 誰でも対象?』」
厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会 委員

■ 研究者情報

①https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000071_ja.html
②<https://researchmap.jp/read0210204/>



真嶋 由貴恵 (マジマ ユキエ)

情報学研究科
教授

広報ポイント

看護師・保健師としての経験から、「看護に情報を活用する!そして看護をもっと良くする!」という志を持ち、看護情報学などを研究。看護技術における熟練者の“わざ”を可視化・形式知化して、誰もが熟練の技術を身に付けられるような学習支援システムの開発に取り組む。長年にわたり女性研究者支援活動に尽力し貢献。

■ キーワード

看護システム工学 ヘルスケアシステム 教育情報システム 教育工学

■ メディア掲載、主な委員歴など

堺市個人情報保護審議会 委員 2013/2 - 2019/1
一般社団法人日本看護系大学協議会「令和4年度 大学における医療人養成の在り方に関する調査研究」調査事業実行委員会 委員 2022/7 - 2025/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002236_ja.html


溝端 康光 (ミゾバタ ヤスミツ)

医学研究科
教授

広報ポイント

医学部附属病院救命救急センターのセンター長。大阪府内全域の救急医療体制構築への貢献と救急救命士等の教育に携わり資質向上および救急業務の推進に貢献した功績が認められ、令和2年度救急功労者総務大臣表彰を受賞。

■ キーワード

外傷(外傷医学・救急医学・災害医学)

■ メディア掲載、主な委員歴など

厚生労働省 救急・災害医療提供体制等に関するワーキンググループ 構成員
関西広域連合 関西広域救急医医療連携計画推進委員会 委員
2025年日本国際博覧会医療救護協議会 構成員(議長)

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000381_ja.html


元村 尚嗣 (モトムラ ヒサシ)

医学研究科
教授

広報ポイント

自然に動く義眼を実現するなど、精神的苦痛を外科的に取り除き、「メスを持った精神科医」として患者のQOL向上に貢献。

■ キーワード

頭頸部再建 乳房再建 義眼床再建 皮膚悪性腫瘍 悪性黒色腫 顔面神経麻痺
頭蓋形成



■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/3/6 読売新聞 手術の傷跡などを目立ちにくくする「リハビリメイク」についてコメント
2024/3/11 四天王寺高校で形成外科に関する体験型出張講座を実施

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000414_ja.html



吉川 貴仁 (ヨシカワ タカヒロ)

医学研究科
教授

広報ポイント

ヒトの生活習慣に関する医学・脳科学(無意識、ストレス、食欲、食と運動のクロストーク)の研究。現代人の生活習慣に対する新しい指導・支援体制やプログラムの開発、さらにQOLの向上、老後の介護予防に結び付けることが目標。

■ キーワード

生活習慣 食欲 運動 脳磁図 気管支喘息 喘息予備軍

■ メディア掲載、主な委員歴など

2019/5/21 NHK BSプレミアム『美と若さの新常識〜カラダのヒミツ ダイエットに美肌! レッツ・ダンス♪』で解説
日本体力医学会 評議員 2011 - 継続中
大阪マラソン医事・救護・感染症対策専門部会 委員 2015 - 継続中
大阪府スポーツ協会スポーツ医科学委員会 委員 2016 - 継続中
大阪府医師会健康スポーツ医学委員会 副委員長 2020 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000588_ja.html



岩田 晃 (イワタ アキラ)

リハビリテーション学研究科
教授

広報ポイント

運動パフォーマンスの向上を目的に研究を実施。トレーニングマシンや運動プログラムの開発など、企業と共同で社会実装にも取り組む。

■ キーワード

理学療法 スポーツ科学

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/4/15 毎日新聞 ミズノとの共同研究、歩行能力と歩行タイプの科学的解析について

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002246_ja.html



岡崎 和伸 (オカザキ カズノブ)

国際基幹教育機構
都市健康・スポーツ研究センター
健康科学イノベーションセンター
教授

広報ポイント

東京オリンピック暑熱対策医・科学サポートグループの一員として、特に陸上競技マラソン/競歩の日本代表選手の暑熱対策に取り組む。
大手メディアにてスポーツの暑熱対策についてコメント掲載多数。

■ キーワード

体力 マラソン 陸上競技 暑熱環境 低圧低酸素 運動トレーニング 健康寿命
身体活動量 中高生 持久力

■ メディア掲載、主な委員歴など

2024/4/19 NHK「ニュースウォッチ9」夏の全国高校野球 高野連が暑対策として午前と夕方の2部制を導入したことについてコメント
2024/8/2 NHK「ニュースウォッチ9」高校野球における暑熱対策について解説
日本陸上競技連盟科学委員会 委員 2016-継続中
日本オリンピック委員会強化スタッフ(医・科学スタッフ) 2016-継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000373_ja.html



北村 愛子 (キタムラ アイコ)

看護学研究科
教授

広報ポイント

周手術期看護、救急看護、集中治療を受ける患者と家族に対してクリティカルケア看護を実践。高度な看護実践に必要な医療の知識を持つ「専門看護師」。

■ キーワード

ライフサイエンス 臨床看護学 急性重症看護分野

■ メディア掲載、主な委員歴など

日本クリティカルケア看護学会 理事
入院時重症患者対応メディエーター養成小委員会 委員
堺市立病院機構評価委員会 委員 2023/6 - 2025/5
一般社団法人日本臨床救急医学会 2023/10 - 2025/9

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002346_ja.html


九津見 雅美 (クツミ マサミ)

看護学研究科
准教授

広報ポイント

レビー小体型認知症や血友病の患者とその家族への支援に関する研究

■ キーワード

レビー小体型認知症 認知症 家族 患者会 血友病 保因者 継続看護

■ メディア掲載、主な委員歴など

レビー小体型認知症サポートネットワーク兵庫 代表 2020 - 継続中
摂津市介護認定審査会 委員 2005/4 - 継続中
ヘモフィリア友の会全国ネットワーク 倫理審査委員 2023/11 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002409_ja.html


河野 あゆみ (コウノ アユミ)

看護学研究科
教授

広報ポイント

地域包括ケアの質の向上と地域看護学・在宅看護学の発展を目指す。大阪府下の自治体と協力し、介護報酬や診療報酬データをもとにフレイルの発生率などを調査。

■ キーワード

フレイル 介護予防 高齢者総合機能評価 地域見守り 地域づくり

■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/8/18 NHK「関西NEWS」 フレイルの予防法について
2023/11/28 読売新聞 フレイルの予防法について
日本地域看護学会 理事、地域福祉計画関連委員会(松原市、岬町、泉大津市)、介護保険・地域包括ケア計画関連委員会(泉南市)、健康づくり関連委員会(岬町、貝塚市、宝塚市)の委員長・委員など

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000826_ja.html


竹林 崇 (タケバヤシ タカシ)

リハビリテーション学研究科
教授

広報ポイント

リハビリテーション全般のコメントが可能。企業と共同でロボットや便利な道具等もリハビリ観点を活かして開発。

■ キーワード

医療 脳卒中 運動機能回復 リハビリテーション 日常生活活動 作業療法 エビデンス ロボット 福祉用具 治具 自助具 便利道具 バリアフリー SNS

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/9/17 ABCラジオ「道場洋三の健康道場」 ロボット療法リハビリテーションについて
2024/9/9 栄養と料理 10月号 脳卒中のリハビリ方法について解説

■ 研究者情報

[①https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002430_ja.html](https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002430_ja.html)

②SNS(X):@takshi_77



田中 京子 (タナカ キョウコ)

看護学研究科
教授

広報ポイント

がん患者とその家族への支援や、
そのための看護プログラムにつ
いての研究。

■ キーワード

がん患者と家族のストレス・コーピング 意思決定支援 がん看護 緩和ケア

■ メディア掲載、主な委員歴など

大阪対がん協会 評議員 2014/6 - 2021/6

堺市病院機構評価委員会 委員 2014/4 - 2019/6

大阪府看護協会 教育・学会担当理事 2016/6 - 2019/6

大阪府医療審議会 委員 2019/4 - 継続中

日本看護系大学協議会 専門看護師教育課程認定委員会 がん看護専門分科会委員 2004/4 - 継続中

日本がん看護学会 理事・代議員、日本看護学教育学会 理事・評議員、日本看護倫理学会 評議員、

日本看護研究学会 評議員、日本看護管理学会 評議員 など

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002159_ja.html

長畑 多代 (ナガハタ タヨ)

看護学研究科
教授

広報ポイント

老年期を生きる人が住み慣れた場
所で最期まで豊かに生きること
を支援するための看護のあり方につ
いての研究と実践。自治体の委
員多数。

■ キーワード

看取りケア 高齢者施設ケア 認知症ケア 老年看護学

介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム等)における
ケアの質向上

■ メディア掲載、主な委員歴など

藤井寺市介護認定審査会 委員 2002/4 - 継続中

大阪府介護保険審査会 委員 2010/4 - 継続中

羽曳野市介護保険等推進協議会 会長 2016/4 - 2024/3

羽曳野市介護認定審査会 委員 2021/4 - 継続中

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002174_ja.html

根来 佐由美 (ネグロ サユミ)

看護学研究科
講師

広報ポイント

地域高齢者のフレイル、社会関係
に関する研究。地域での健康づく
り推進にも貢献。

■ キーワード

フレイル 高齢者の見守り支援 ソーシャルネットワーク

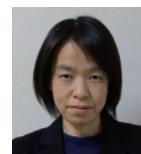
■ メディア掲載、主な委員歴など

羽曳野市介護認定審査会 委員 2014/4 - 継続中

藤井寺市健康づくり推進協議会 委員 2021/4 - 継続中

令和4年度羽曳野市「はびきの健康フォーラム」講師

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001898_ja.html

樋口 由美 (ヒグチ ユミ)

リハビリテーション学研究科
教授

広報ポイント

高齢期の歩行能力に着眼した介
護予防プログラムの研究。自治体
や医療機関と共同で、地元住民向
けのプログラム実施にも取り組む。

■ キーワード

介護予防 歩行能力 身体活動 老年期理学療法 身体活動

地域リハビリテーション

■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/12/1 日刊建設工業新聞 UR森之宮団地内の医療・介護モデルルームについて

羽曳野市介護認定審査会 委員 2014/4 - 継続中

羽曳野市介護保険等推進協議会 会長 2024/4 - 2027/3

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002187_ja.html

森本 明子 (モリモト アキコ)看護学研究科
教授**広報ポイント**

看護実践、看護技術、看護管理、看護教育、看護研究など看護のあらゆる領域を対象とする看護情報学。看護や健康に関するリアルワールドデータを活用・解析し、看護や保健活動の効果の可視化、デジタルヘルスの推進を目指す。

キーワード看護情報学 看護疫学 看護データサイエンス ヘルスコミュニケーション
Evidence-Based Practice 基礎看護学 成人保健学**メディア掲載、主な委員歴など**

AMED科学技術調査員 2019/5 - 継続中

厚生労働省循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 中間・事後評価委員会 委員
2022/9 - 継続中**研究者情報**①https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002369_ja.html②<https://www.omu.ac.jp/nurs/nursinginformatics/>

①



②

**横井 賀津志** (ヨコイ カツシ)リハビリテーション学研究科
教授**広報ポイント**

住民の健康診断データをもとに、大規模なコホート研究を実施。松原市社会福祉協議会との共同で、地域在住高齢者向けに転倒予防介入の研究を行った。

キーワード

転倒予防 高齢者の認知機能低下抑制 高齢者リハビリ 作業科学

メディア掲載、主な委員歴など

大阪府国民健康保険団体連合会介護給付費等審査委員会 委員 2022 - 2024/3

田原本町障害者計画等策定委員 2023/10 - 継続中

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002466_ja.html**横山 久代** (ヨコヤマ ヒサヨ)国際基幹教育機構
都市健康・スポーツ研究センター
教授**広報ポイント**

糖尿病専門医としての臨床経験をふまえ、運動を介したウェルビーイングを実現するための方策や、アスリートの栄養サポートについて研究。
スポーツドクターとして、運動指導、スポーツ現場でのメディカルサポートにも携わる。

キーワード糖尿病 メタボリック症候群 エネルギー代謝 スポーツ 運動 栄養 健康増進
フレイル 転倒 認知機能 介護予防**メディア掲載、主な委員歴など**

大阪府医師会健康スポーツ医学委員会 委員 2018/8 - 継続中

日本糖尿病学会 学術評議員 2023/5 - 継続中

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000147_ja.html**栗原 晶子** (クワバラ アキコ)生活科学研究科
教授**広報ポイント**

ビタミンDをはじめとした脂溶性ビタミンについて研究。管理栄養士として、一般向けのセミナーなども実施。

キーワード

ビタミンD 栄養学 食事摂取基準

メディア掲載、主な委員歴など

2024/1/4 NHK「あしたが変わるトリセツショー」 ビタミンD欠乏について

厚生労働省健康局「日本人の食事摂取基準(2025年版)」策定検討会ワーキング構成員 2023/8 - 2024/3

研究者情報https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100002410_ja.html

竹中 重雄 (タケナカ シゲオ)

生活科学研究科
教授

広報ポイント

食品に含まれるさまざまな栄養成分や機能性成分、ビタミンの生理機能、それらの代謝に関する研究。企業との共同研究多数。これまで、企業などと協働して大阪公立大学オリジナルワインや食品、弁当箱など、数々の製品を開発。

■ キーワード

栄養学 食品学 食品加工 食品分析 水溶性ビタミン 質量分析



■ メディア掲載、主な委員歴など

2022/6/30 読売テレビ「す・またん」 スイカの栄養素などについて解説

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100001616_ja.html



由田 克士 (ヨシタ カツシ)

生活科学研究科
教授

広報ポイント

地域・職域における栄養・食生活の改善、循環器疾患予防と栄養素摂取の関連、日本人の食事摂取基準の活用、食事評価法、出生時体重やその後の発達に關与する要因の検討などを研究。

■ キーワード

栄養疫学 公衆衛生栄養学



■ メディア掲載、主な委員歴など

2023/6/3 NHK「全国ニュース」 国が示した、健康づくりに向けた食事や生活習慣の新たな数値目標について

2024/3/6 NHK「ニュースウォッチ9」 日本人の食事摂取基準改定案について

■ 研究者情報

https://kyoiku-kenkyudb.omu.ac.jp/html/100000776_ja.html



INDEX

ア			
青木 茂樹	アオキ シゲキ	情報・AI	14
阿久澤 麻理子	アクザワ マリコ	社会・くらし	5
明戸 隆浩	アカド タカヒロ	社会・くらし	5
阿多 信吾	アタ シンゴ	情報・AI	14
天尾 豊	アマオ ユタカ	科学・技術	17
安房田 智司	アワタ サトシ	環境・生物・宇宙	27
安藤 太一	アンドウ ヒロカズ	科学・技術	17
イ			
生田 英輔	イクタ エイスケ	防災	33
石亀 篤司	イシガメ アツシ	素材・エネルギー	26
石沢 武彰	イシザワ タケアキ	医療	34
石橋 勇人	イシバシ ハヤト	情報・AI	15
五十川 大也	イソガワ ダイヤ	経済	13
伊地知 紀子	イチチ ノリコ	文化	3
伊藤 岳	イトウ ガク	国際情勢	14
伊藤 嘉余子	イトウ カヨコ	社会・くらし	5
乾隆	イヌイ タカシ	科学・技術	17
井上 幸紀	イノウエ コウキ	医療	34
井上 淳	イノウエ ジュン	環境・生物・宇宙	27
岩田 晃	イワタ アキラ	健康・リハビリテーション	41
岩村 雅一	イワムラ マサカズ	情報・AI	15
ウ			
上杉 徳昭	ウエスギ トクテル	情報・AI	15
上田 昇平	ウエダ ショウヘイ	環境・生物・宇宙	27
植田 大樹	ウエダ ダイシュ	医療	35
植松 智	ウエマツ サトシ	医療	35
エ			
繪本 正憲	エモト マサノリ	医療	35
遠藤 崇浩	エンドウ タカヒロ	防災	33
遠藤 徹	エンドウ トオル	環境・生物・宇宙	27
オ			
大谷 直子	オオタニ ナオコ	医療	35
大塚 耕司	オオツカ コウジ	環境・生物・宇宙	28
大西 利和	オオニシ トシカズ	科学・技術	17
大橋 理人	オオハシ マサト	科学・技術	18
岡崎 和伸	オカザキ カズノブ	健康・リハビリテーション	41
小口 理一	オグチ リイチ	環境・生物・宇宙	28
奥野 久美子	オクノ クミコ	文化	3
奥野 裕子	オクノ ヒロコ	社会・くらし	5
小沢 貴史	オザワ タカシ	経営・産業	12
恩田 真紀	オンダ マキ	科学・技術	18
カ			
垣田 裕介	カキタ ユウスケ	社会・くらし	6
掛屋 弘	カケヤ ヒロシ	医療	36
笠松 真吾	カサマツ シンゴ	科学・技術	18
柏木 伸一郎	カシワギ シンイチロウ	医療	36
片山 徹	カタヤマ トオル	科学・技術	18
嘉名 光市	カナ コウイチ	社会・くらし	6
金澤 真理	カナザワ マリ	政治・法律	11
金子 幸弘	カネコ ユキヒロ	医療	36
鐘本 勝一	カネモト カツイチ	科学・技術	19
川上 太知	カワカミ タイチ	科学・技術	19
河田 則文	カワダ ノリフミ	医療	36
キ			
岸本 直文	キシモト ナオフミ	文化	3
岸本 嘉彦	キシモト ヨシヒコ	科学・技術	19
黄瀬 浩一	キセ コウイチ	情報・AI	15
北野 健一	キタノ ケンイチ	社会・くらし	6
北村 愛子	キタムラ アイコ	健康・リハビリテーション	42
城戸 康年	キド ヤストシ	医療	37
木全 卓	キマタ タカシ	環境・生物・宇宙	28
ク			
九津見 雅美	クツミ マサミ	健康・リハビリテーション	42
倉方 俊輔	クラカタ シュンスケ	文化	3
黒田 桂菜	クロダ カナ	環境・生物・宇宙	28
栗原 晶子	クワバラ アキコ	食	44
コ			
五石 敬路	ゴイシ ノリミチ	社会・くらし	6

河野 あゆみ	コウノ アユミ	健康・リハビリテーション	42
小木曽 望	コギソ ノゾム	科学・技術	19
小菅 厚子	コスガ アツコ	科学・技術	20
後藤 剛夫	ゴトウ タケオ	医療	37
小柳 光正	コヤナギ ミツマサ	環境・生物・宇宙	29
古山 敬祐	コヤマ ケイスケ	環境・生物・宇宙	29
近藤 友宏	コンドウ トモヒロ	環境・生物・宇宙	29
サ			
佐賀 朝	サガ アシタ	文化	4
嵯峨 嘉子	サガ ヨシコ	社会・くらし	7
酒井 英樹	サカイ ヒデキ	社会・くらし	7
酒巻 大輔	サカマキ ダイスケ	科学・技術	20
阪本 浩一	サカモト ヒロカズ	医療	37
櫻木 弘之	サクラギ ヒロユキ	科学・技術	20
シ			
重松 孝昌	シゲマツ タカアキ	防災	34
柴田 利彦	シバタ トシヒコ	医療	37
首藤 太一	シュウトウ タイチ	医療	38
新ヶ江 章友	シンガエ アキトモ	社会・くらし	7
新谷 歩	シンタニ アユミ	医療	38
ス			
菅野 拓	スガノ タク	防災	34
菅原 真弓	スガワラ マユミ	文化	4
杉浦 公彦	スギウラ キミヒコ	素材・エネルギー	26
杉田 菜穂	スギタ ナホ	社会・くらし	7
角南 貴司子	スナミ キシコ	医療	38
タ			
竹中 重雄	タケナカ シゲオ	食	45
竹中 規訓	タケナカ ノリミチ	科学・技術	20
竹林 崇	タケバヤシ タカシ	健康・リハビリテーション	42
橘 大介	タチバナ ダイスケ	医療	38
辰巳砂 昌弘	タツミサゴ マサヒロ	科学・技術	21
田中 京子	タナカ キョウコ	健康・リハビリテーション	43
チ			
千葉 知世	チバトモヨ	環境・生物・宇宙	29
ツ			
辻野 けんま	ツジノ ケンマ	社会・くらし	8
坪井 泰之	ツボイ ヤスユキ	科学・技術	21
円谷 健	ツムラヤ タケシ	科学・技術	21
鶴田 滋	ツルタ シゲル	政治・法律	12
鶴田 大輔	ツルタ ダイスケ	医療	39
テ			
手塚 洋輔	テヅカ ヨウスケ	政治・法律	12
寺北 明久	テラキタ アキヒサ	環境・生物・宇宙	30
ト			
土井 智晴	ドイトモハル	科学・技術	21
徳尾野 徹	トクオノ テツ	社会・くらし	8
徳永 文穂	トクナガ フミノリ	医療	39
床波 志保	トコナミ シホ	科学・技術	22
所 道彦	トコロ ミチヒコ	社会・くらし	8
戸出 英樹	トデ ヒデキ	情報・AI	16
富山 貴美	トミヤマ タカミ	医療	39
ナ			
内藤 葉子	ナイトウ ヨウコ	社会・くらし	8
永井 史男	ナガイ フミオ	国際情勢	14
中川 智皓	ナカガワ チヒロ	科学・技術	22
中谷 敬子	ナカタニ ケイコ	科学・技術	22
長畑 多代	ナガハタ タヨ	健康・リハビリテーション	43
中村 博亮	ナカムラ ヒロアキ	医療	39
名波 哲	ナナミ サトシ	環境・生物・宇宙	30
鍋島 美奈子	ナベシマ ミナコ	素材・エネルギー	26
ニ			
仁木 宏	ニキ ヒロシ	文化	4
西尾 圭一郎	ニシオ ケイイチロウ	経営・産業	13
ネ			
根来 佐由美	ネゴロ サユミ	健康・リハビリテーション	43
ノ			
野田 知彦	ノダ トモヒコ	経済	13
野村 恭代	ノムラ ヤスヨ	社会・くらし	9

ハ			
橋本 博文	ハシモト ヒロフミ	社会・くらし	9
橋本 求	ハシモト モトム	医療	40
長谷川 貴史	ハセガワ タカシ	環境・生物・宇宙	30
鳩谷 晋吾	ハトヤ シンゴ	環境・生物・宇宙	30
濱島 淑恵	ハマシマ ヨシエ	社会・くらし	9
早川 潔	ハヤカワ キヨシ	情報・AI	16
林 晃敏	ハヤシ アキトシ	科学・技術	22
ヒ			
裨田 健志	ヒエダ タケシ	政治・法律	12
東 優子	ヒガシ ユウコ	社会・くらし	9
東田 卓	ヒガシダ スグル	科学・技術	23
東脇 正高	ヒガシワキ マサタカ	素材・エネルギー	26
樋口 由美	ヒグチ ユミ	健康・リハビリテーション	43
平井 規央	ヒライ ノリオ	環境・生物・宇宙	31
弘田 陽介	ヒロタ ヨウスケ	社会・くらし	10
廣野 哲朗	ヒロノ テツロウ	科学・技術	23
フ			
福島 若葉	フクシマ ワカバ	医療	40
藤井 俊博	フジイ トシヒロ	環境・生物・宇宙	31
藤田 憲一	フジタ ケンイチ	科学・技術	23
古家 優	フルヤ マサル	環境・生物・宇宙	31
ホ			
堀江 真行	ホリエ マサユキ	環境・生物・宇宙	31
堀野 治彦	ホリノ ハルヒコ	環境・生物・宇宙	32
マ			
真嶋 由貴恵	マジマ ユキエ	医療	40
増田 聡	マズダ サトシ	文化	4
松井 利之	マツイ トシユキ	社会・くらし	10
松本 淳	マツモト アツシ	経済	13
丸 信人	マル ノブヒト	科学・技術	23
ミ			
三枝 栄子	ミエダ エイコ	科学・技術	24
水谷 聡	ミズタニ サトシ	環境・生物・宇宙	32
溝端 康光	ミゾバタ ヤスミツ	医療	40
三田 優子	ミタ ユウコ	社会・くらし	10
三宅 真実	ミヤケ マサミ	環境・生物・宇宙	32
宮田 真人	ミヤタ マコト	科学・技術	24
宮本 貴朗	ミヤモト タカオ	情報・AI	16
モ			
元村 尚嗣	モトムラ ヒサシ	医療	41
森内 敏之	モリウチ トシユキ	科学・技術	24
森田 裕之	モリタ ヒロユキ	情報・AI	16
森本 明子	モリモト アキコ	健康・リハビリテーション	44
ヤ			
安木 真世	ヤスギ マヨ	環境・生物・宇宙	32
山口 隆司	ヤマグチ タカシ	科学・技術	24
山崎 伸二	ヤマサキ シンジ	環境・生物・宇宙	33
山野 則子	ヤマノ ノリコ	社会・くらし	10
ユ			
弓場 英司	ユバ エイジ	科学・技術	25
柚山 健一	ユヤマ ケンイチ	科学・技術	25
ヨ			
除本 理史	ヨケモト マサフミ	社会・くらし	11
横井 賀津志	ヨコイ カツシ	健康・リハビリテーション	44
横井 修司	ヨコイ シュウジ	環境・生物・宇宙	33
横山 久代	ヨコヤマ ヒサヨ	健康・リハビリテーション	44
横山 美江	ヨコヤマ ヨシエ	社会・くらし	11
吉川 貴仁	ヨシカワ タカヒロ	医療	41
由田 克士	ヨシタ カツシ	食	45
吉田 大介	ヨシダ ダイスケ	科学・技術	25
吉田 長裕	ヨシダ ナガヒロ	社会・くらし	11
ワ			
綿野 哲	ワタノ サトル	科学・技術	25

